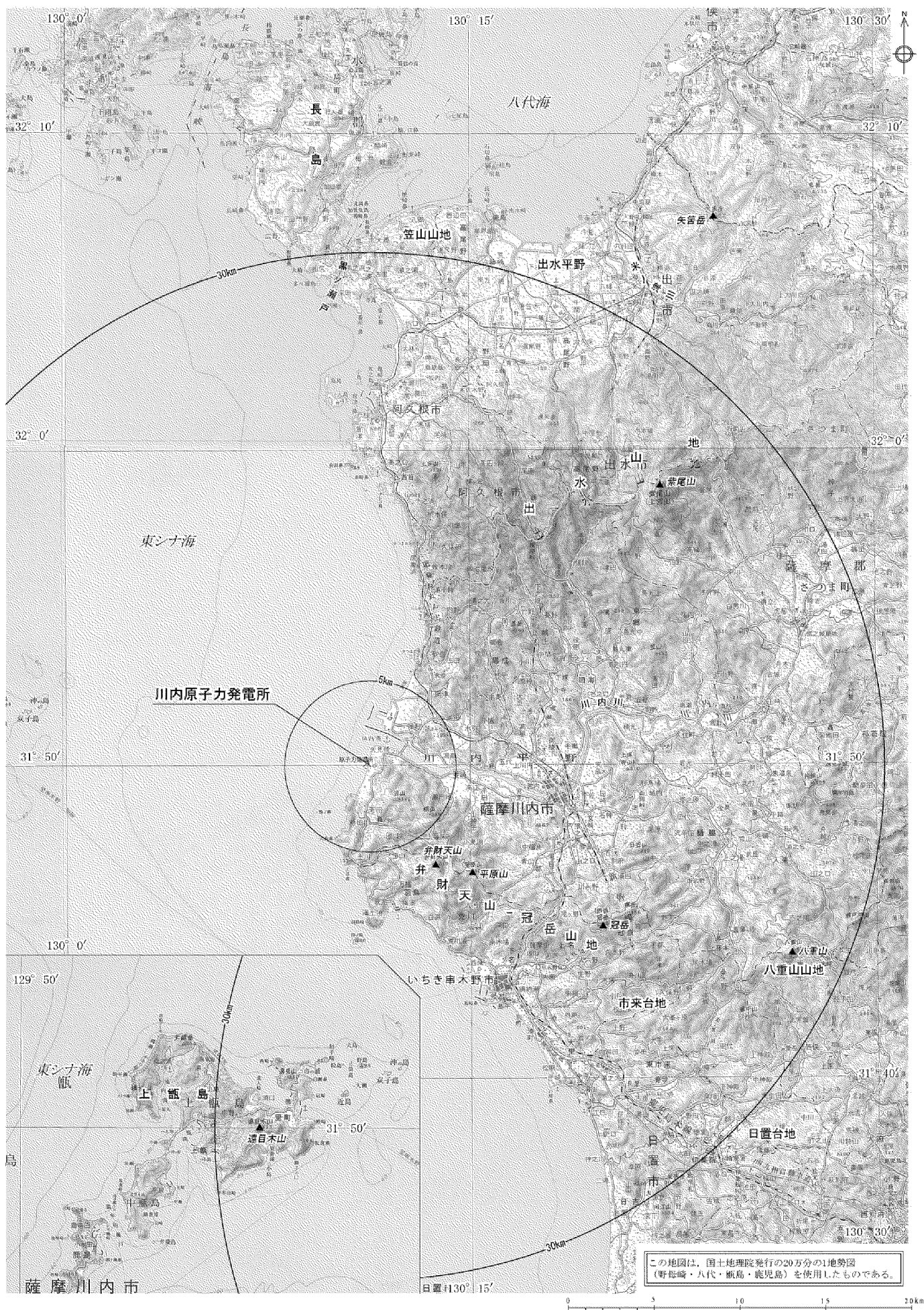
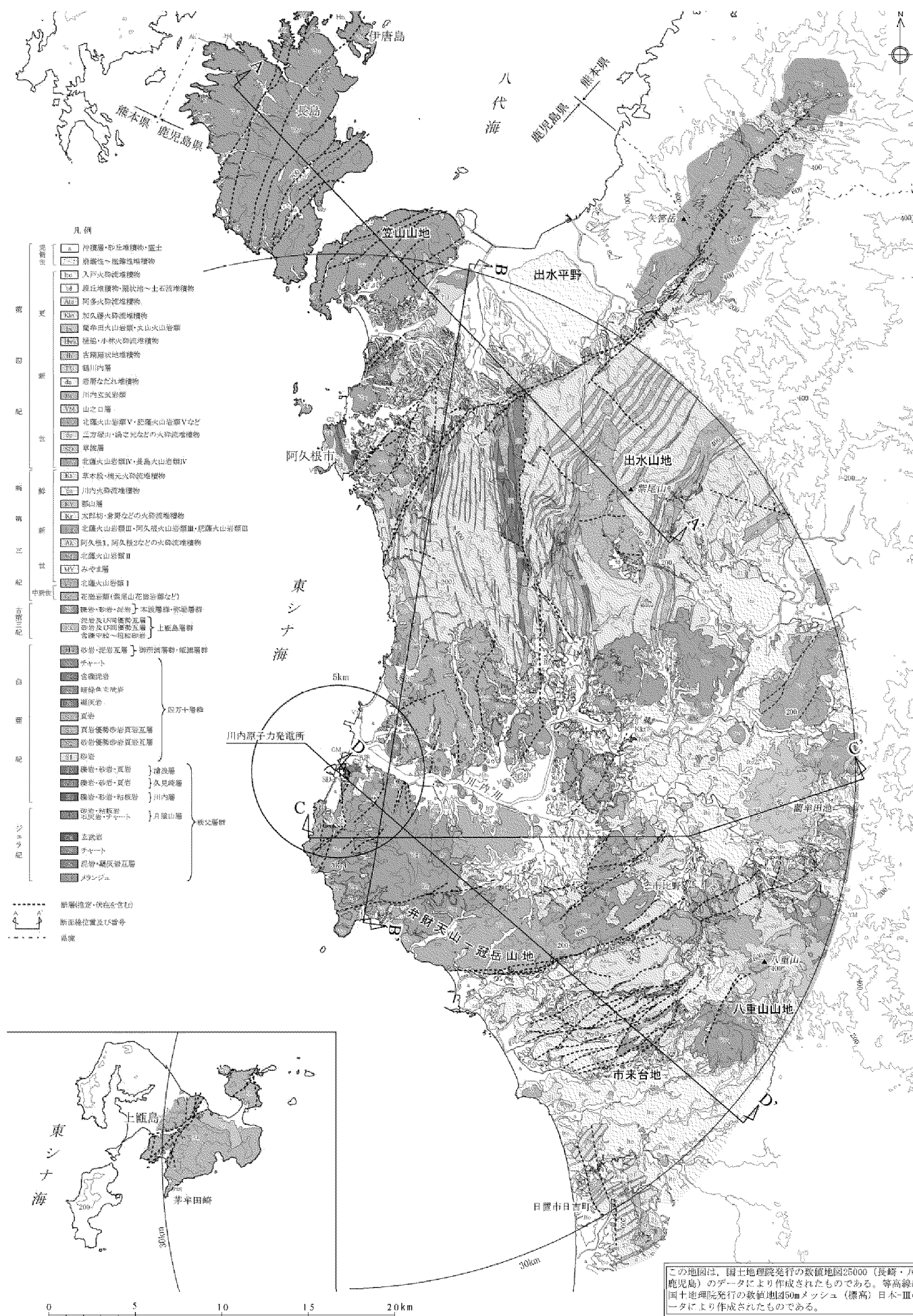
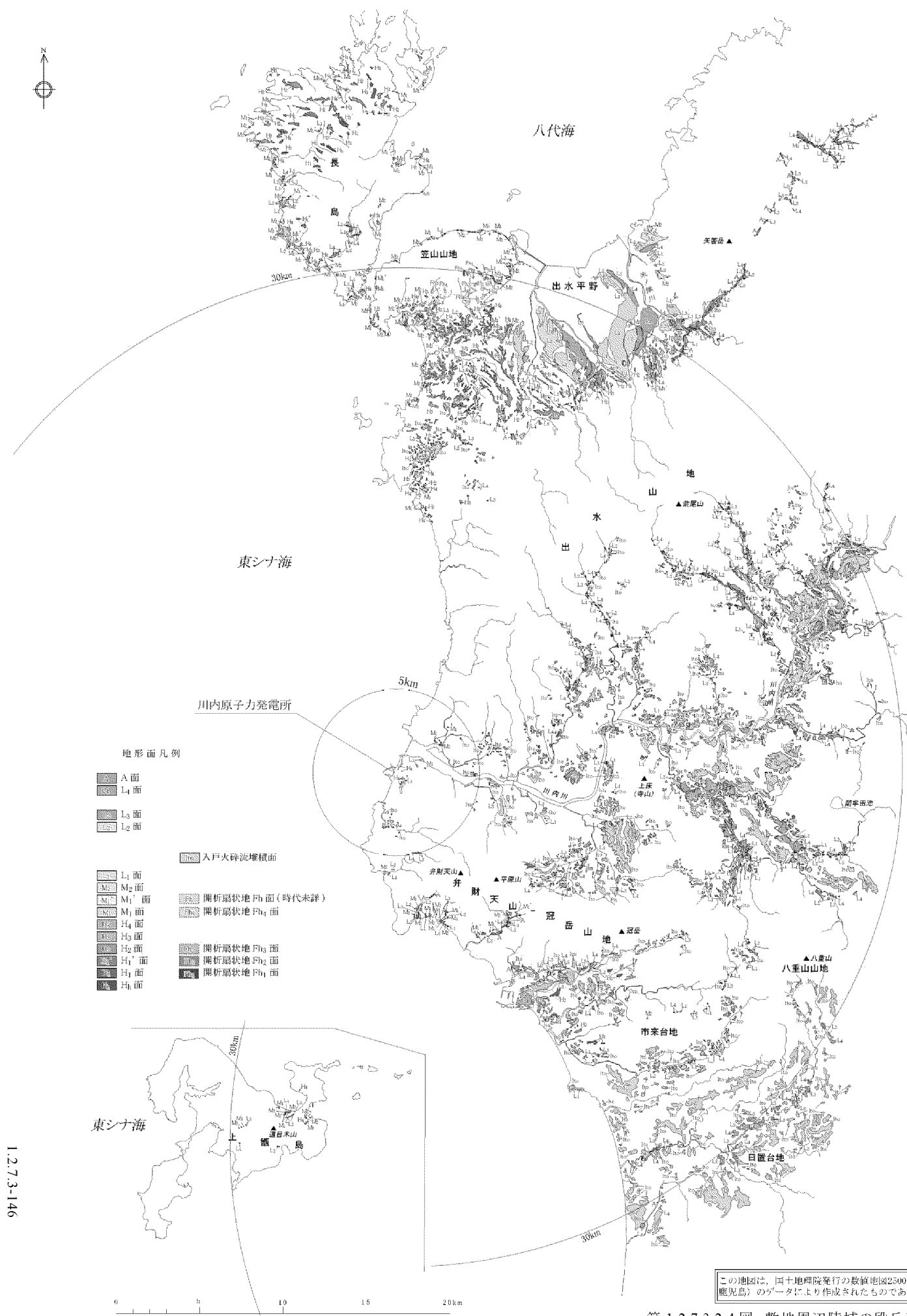




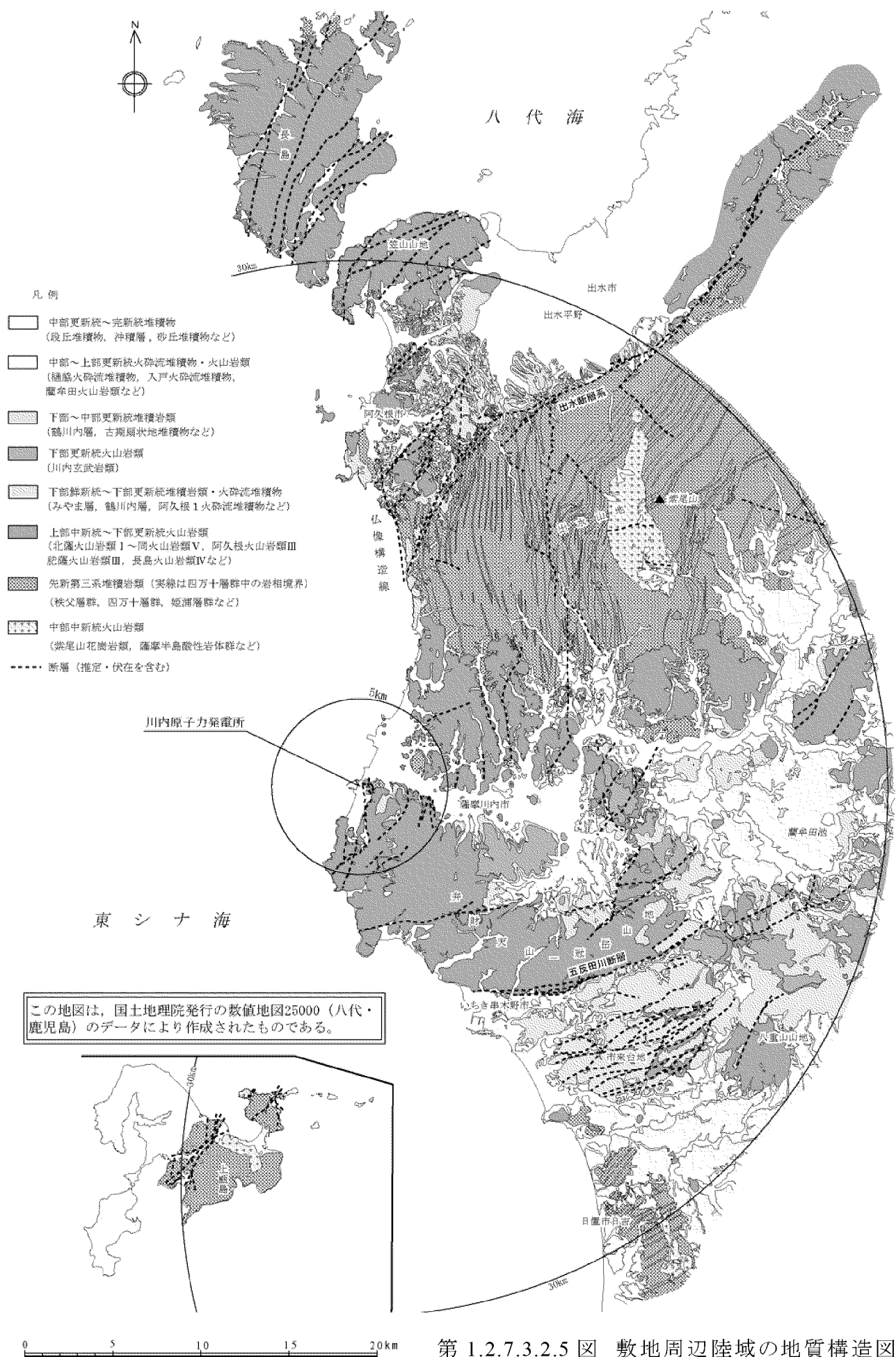
第1.2.7.3.2.1図 敷地周辺陸域の地形図

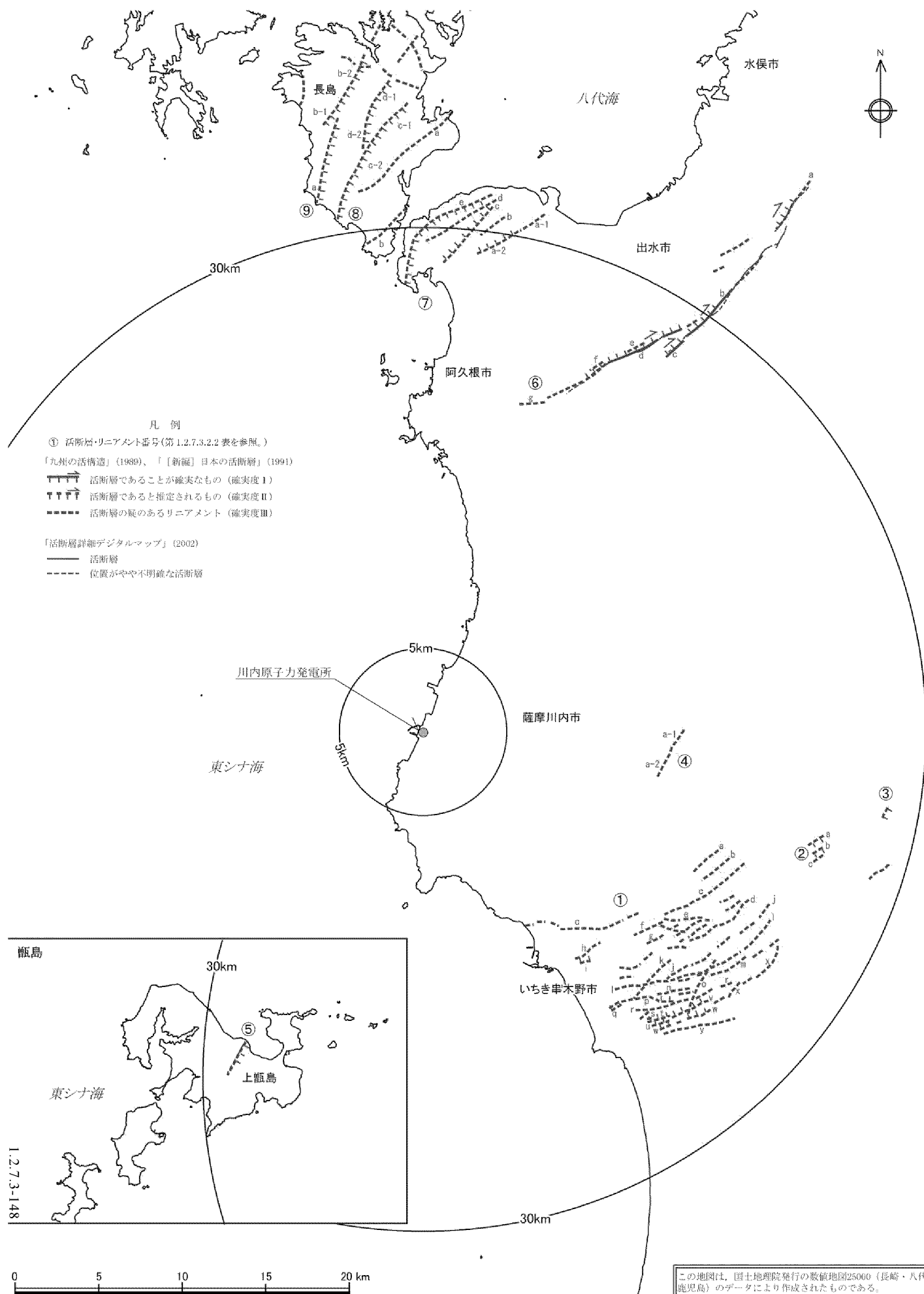


第 1.2.7.3.2.2 図 敷地周辺陸域の地質図

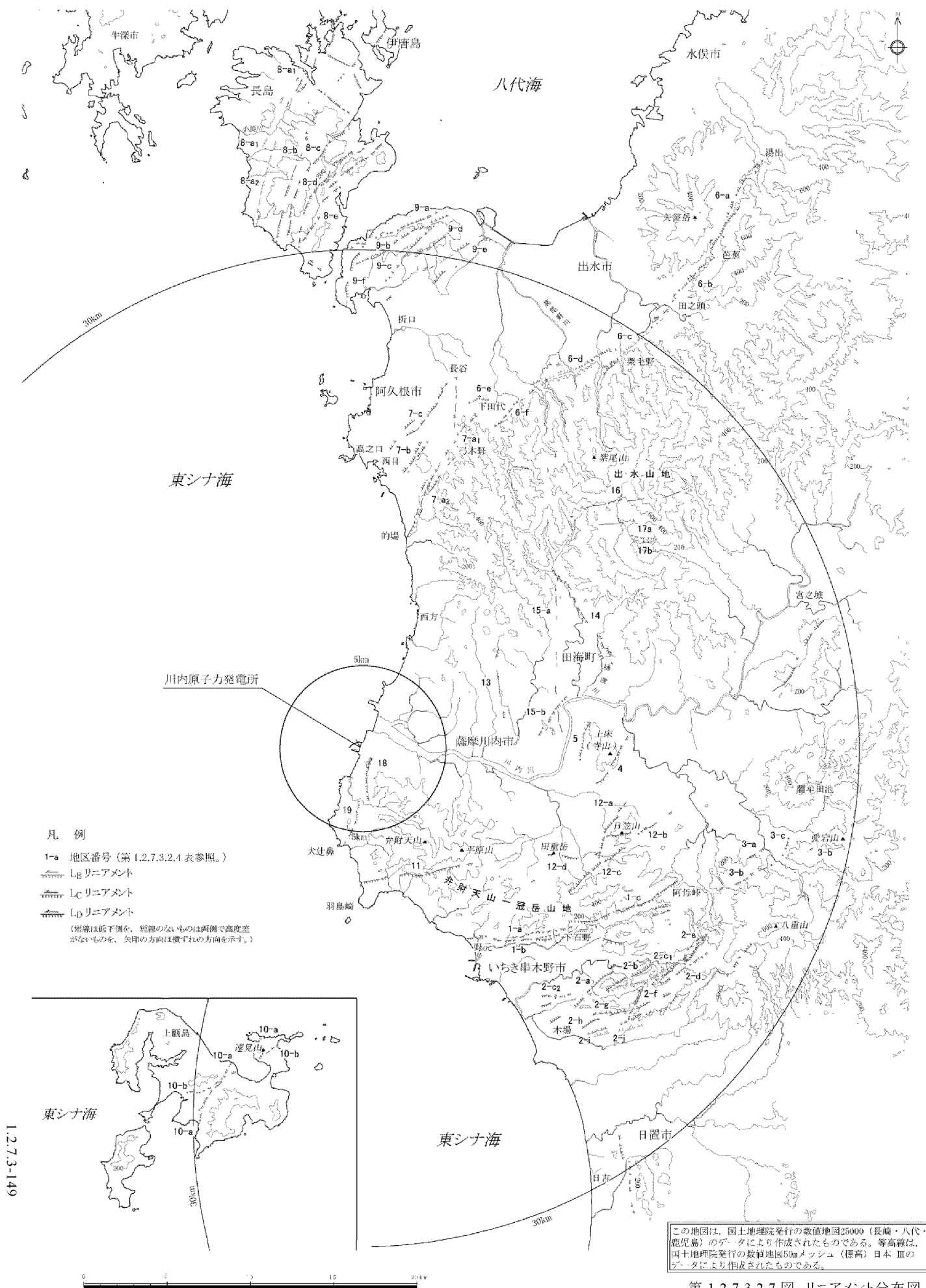


第 1.2.7.3.2.4 図 敷地周辺陸域の段丘面分布図

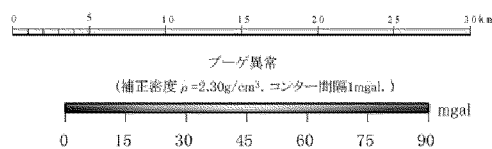
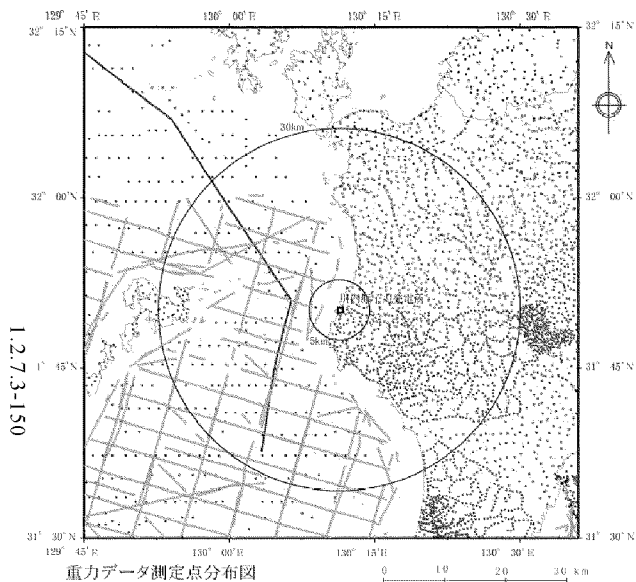
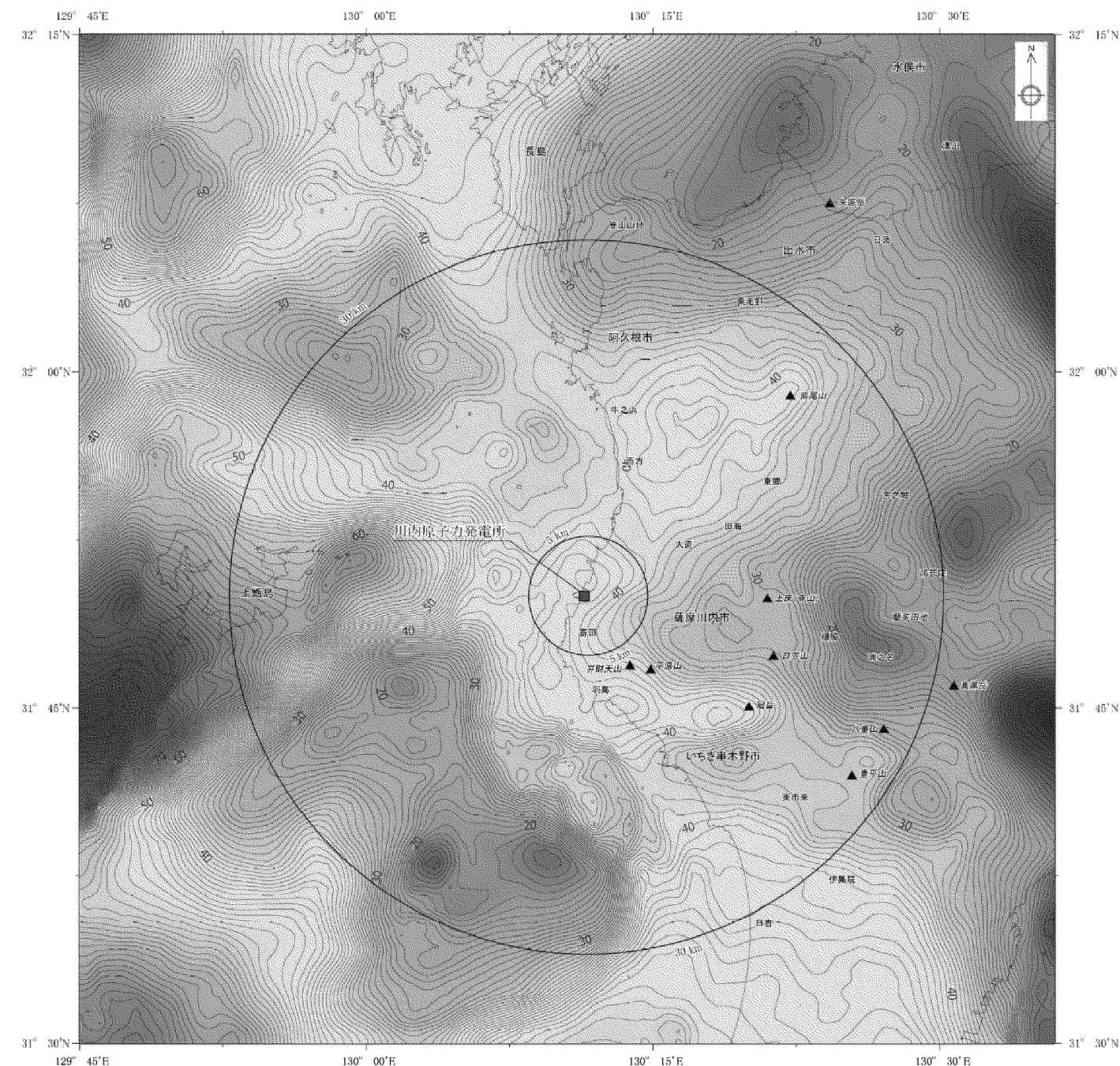




第 1.2.7.3.2.6 図 文献による活断層・リニアメント分布図



第1.2.7.3.2.7 図 リニアメント分布図



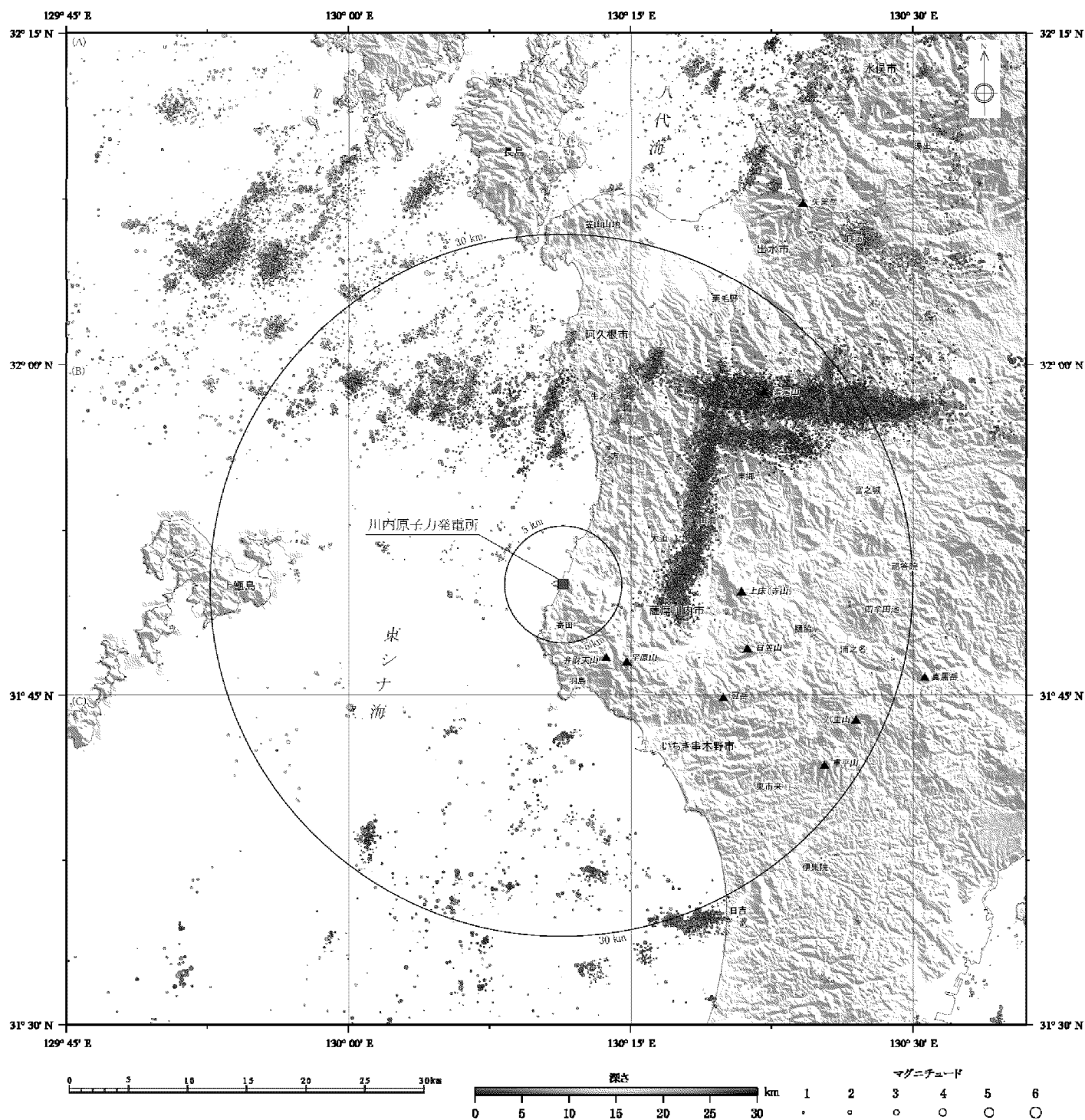
重力異常図は、陸域については、地質調査総合センター編(2013)「日本重力データベース DVD版」、Shichi and Yamamoto (2001) Gravity Database of Southwest Japan (CD-ROM)及びYamamoto et al.(2011) Gravity Database of Japan (CD-ROM)、海域については、日本海洋データセンター(2006)「MGD77データ」及び地質調査所 昭和59年度 GH841, GH843航海による重力データを使用。

重力データ測定点分布凡例

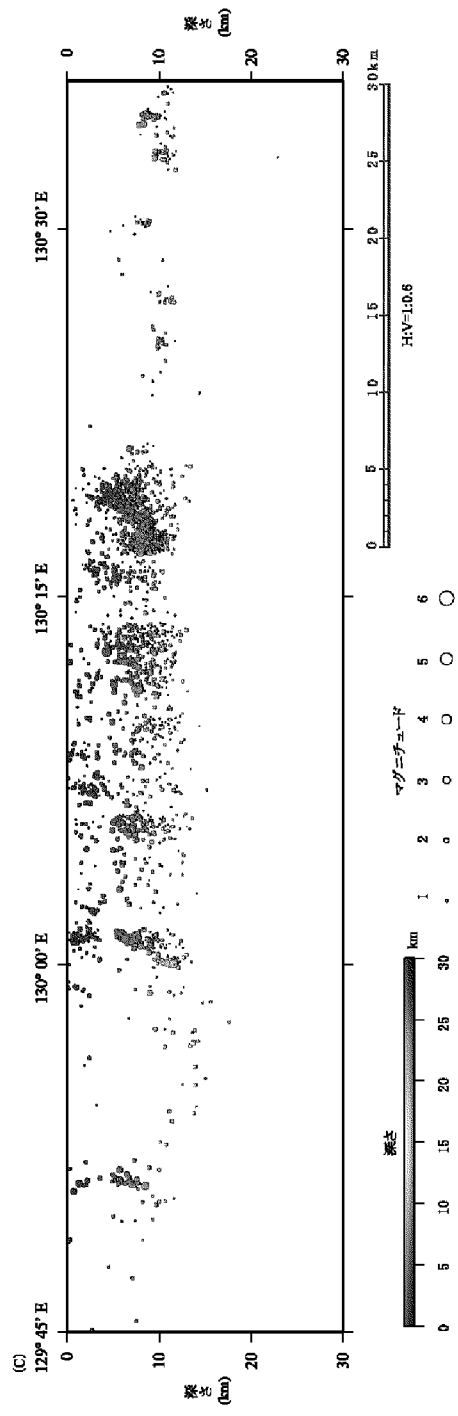
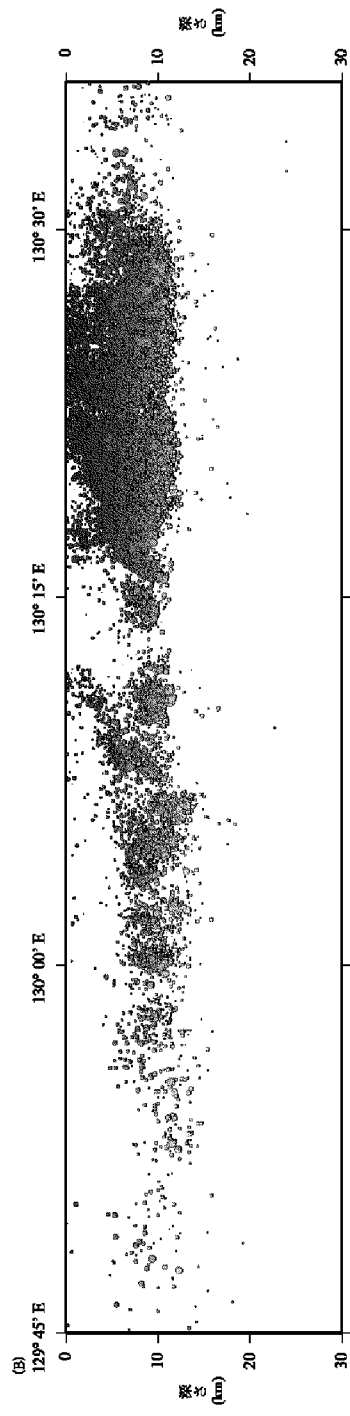
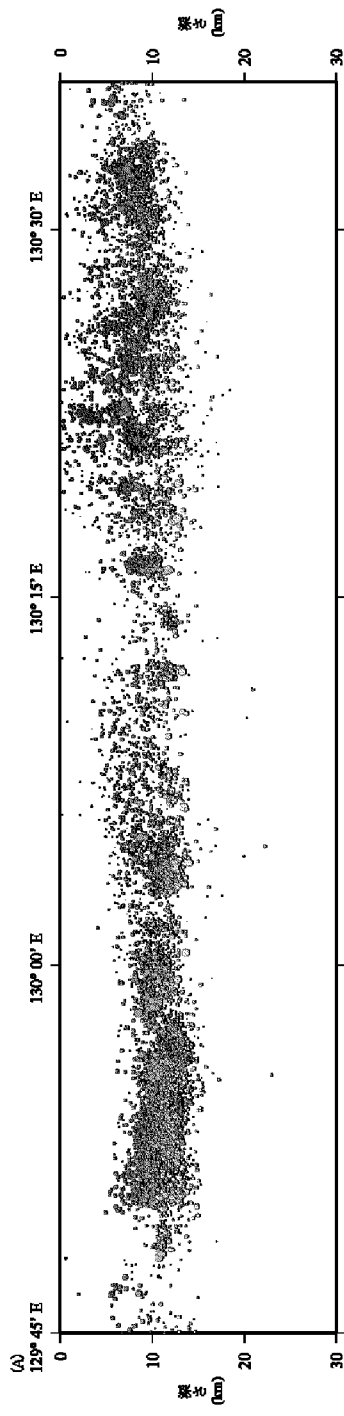
- 日本海洋データセンター
- 地質調査所
- 地質調査総合センター
- Shichi and Yamamoto (2001)
- Yamamoto et al. (2011)

この地図は、国土地理院発行の数値地図25000(長崎・八代・鹿児島)のデータにより作成されたものである。

第 1.2.7.3.2.8 図 敷地周辺の重力異常図



第 1.2.7.3.2.9 図(1) 敷地周辺の微小地震分布図





地形図凡例

- A 面
- L₁ 面
- L₂ 面
- L₃ 面
- L₄ 面
- M₁ 面
- M₂ 面
- H₁ 面
- H₂ 面
- H₃ 面
- H₄ 面

入江及び砂浜地帯

- 溶岩を被った平坦面 a
- 小起伏台地平坦面 b
- 尾根状小起伏平坦面 c
- 尾根状小起伏平坦面 d

リニアメント凡例

- 1-a 地区番号 (第 1.2.7.3.2.4 表を参照。)
- 1-b リニアメント
- 1-c リニアメント
- 1-d リニアメント
- 1-e リニアメント

(注) 1-a は、地質図の境界線、境界のないものは、境界で高差が 10m 以上あるものを示す。
1-b は、地質図の境界線、境界のないものは、境界で高差が 10m 以上あるものを示す。

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

段丘面等の地形面の急傾斜面

第 1.2.7.3.2.10 図 市来断層系周辺 (五反田川断層含む) の空中写真判読図

凡 例

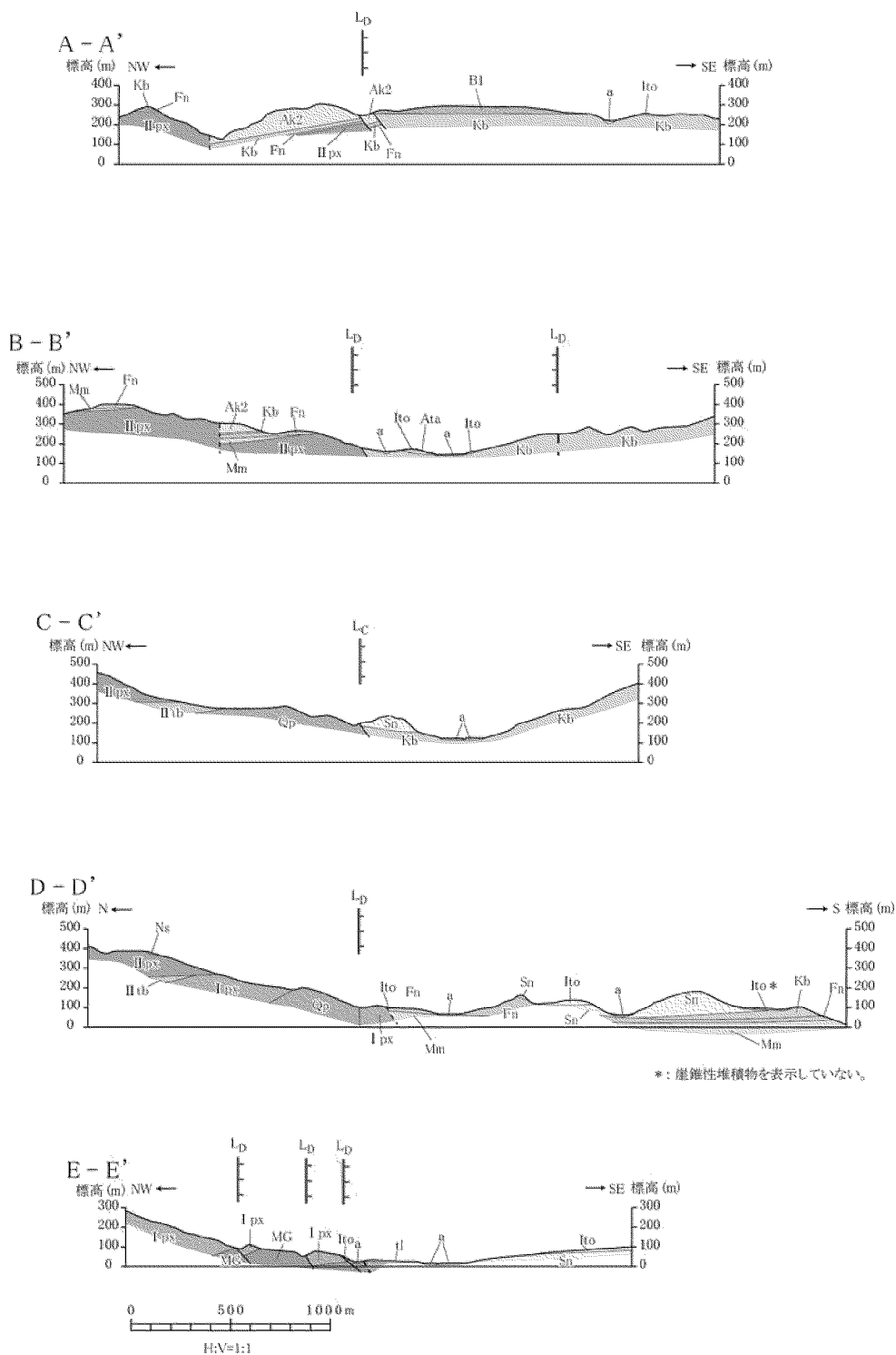
- 砂丘砂層
- 沖積層
- 低位段丘堆積物
- 堆積性堆積物
- 入戸火砕流堆積物
- 阿多火砕流堆積物
- 中位段丘堆積物
- 扇状火砕流堆積物
- 川内玄武岩1（溶岩）川内玄武岩類
- 八重山火砕流堆積物
- 山之口層
- 雨比野玄武岩質火砕岩類（北麓火山岩類V）
- 中居火砕流堆積物
- 鎌石火山岩容岩（北麓火山岩類IV）
- 草本火砕流堆積物
- 川内火砕流堆積物
- 郡山層
- 倉野火砕流堆積物
- 鹿丸の口火砕流堆積物
- 観音ヶ池層
- 岩間なだらけ堆積物
- 野下火砕流堆積物
- 松比良火砕流堆積物
- 桑木野火砕流堆積物
- 川上火砕流堆積物
- 久保野火砕流堆積物
- 角川火砕流堆積物
- 百次火砕流堆積物
- 浦田火砕流堆積物
- 鎌石火山岩容岩
- 火山・滝沢角礫岩
- 二保川火砕流堆積物
- 北麓火山岩類II
- 岩盤
- 角閃石安山岩容岩
- 鎌石安山岩容岩
- 変質安山岩～石英斑岩
- 北麓火山岩類I
- 麻込礫岩層

- 断層面の走向・傾斜及び断層番号
- 断層の走向・傾斜
- 断層（破断は推定、点線は伏在）
- 断面線位置及び番号
- 反射法地震探査断層線（数字はCMP番号）
- 詳細図範囲

この地図は、国土交通省の地形図（1:50,000）を基に、最新の航空写真と地質調査の結果を反映して作成されたものである。

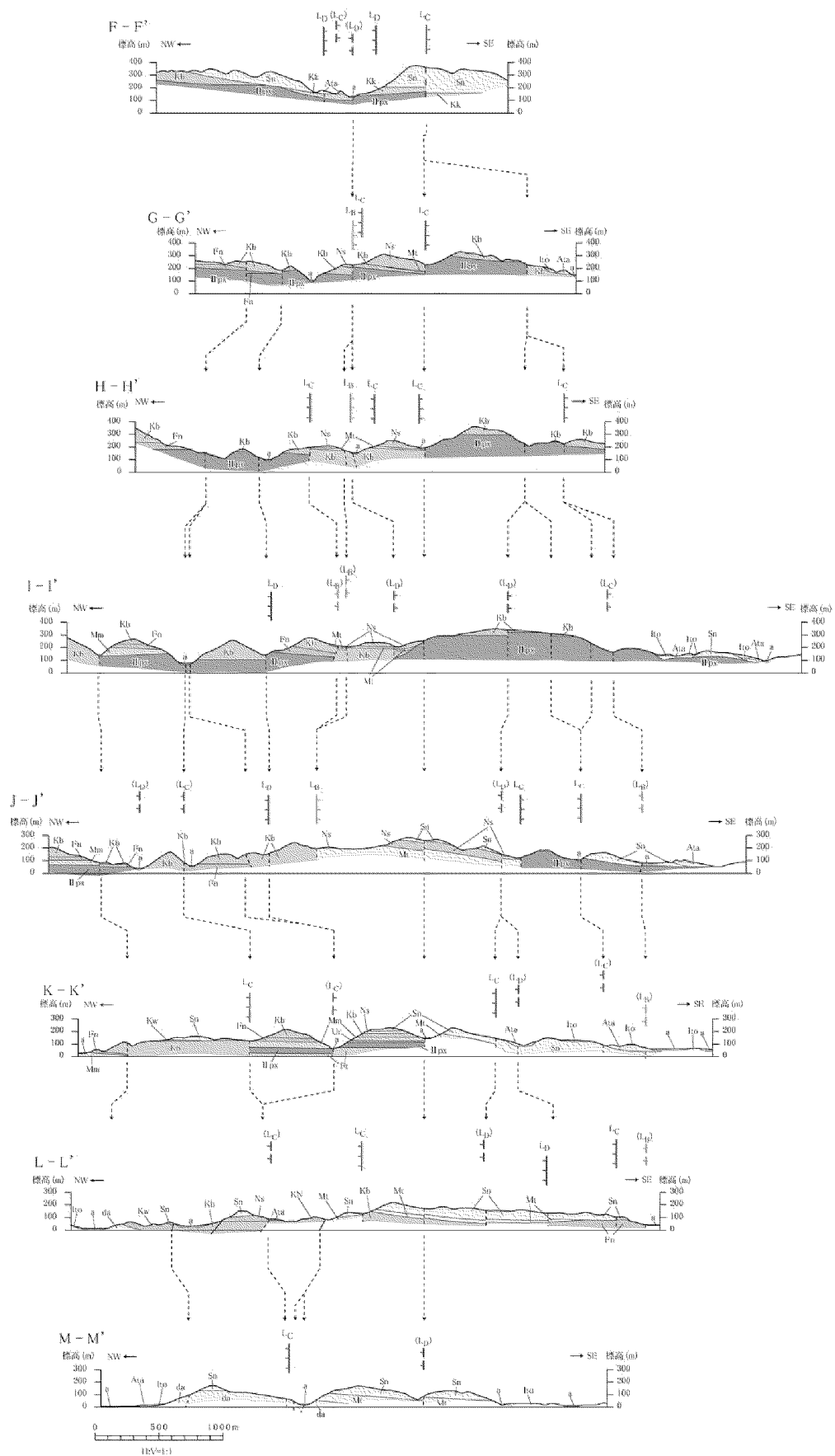


第 1.2.7.3.2.11 図 市来断層系周辺（五反田川断層含む）の地質図



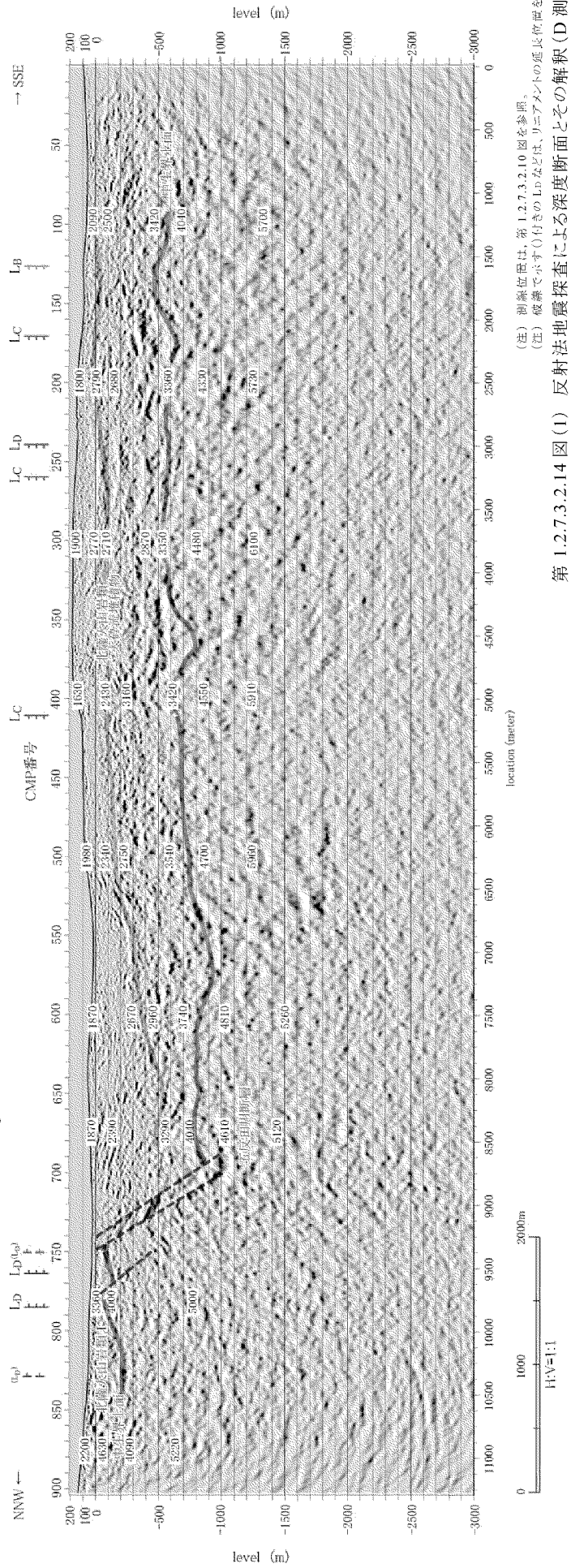
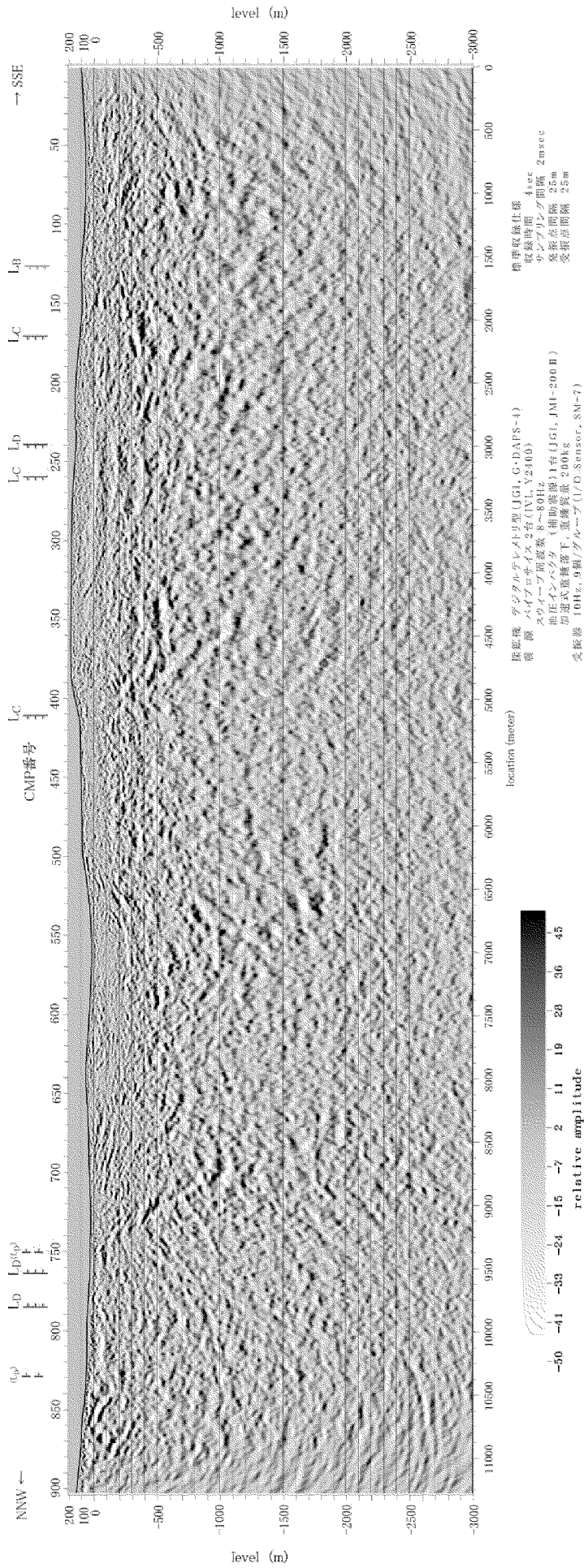
(注) 凡例は、第 1.2.7.3.2.11 図を参照。

第 1.2.7.3.2.12 図 五反田川断層周辺の地質断面図

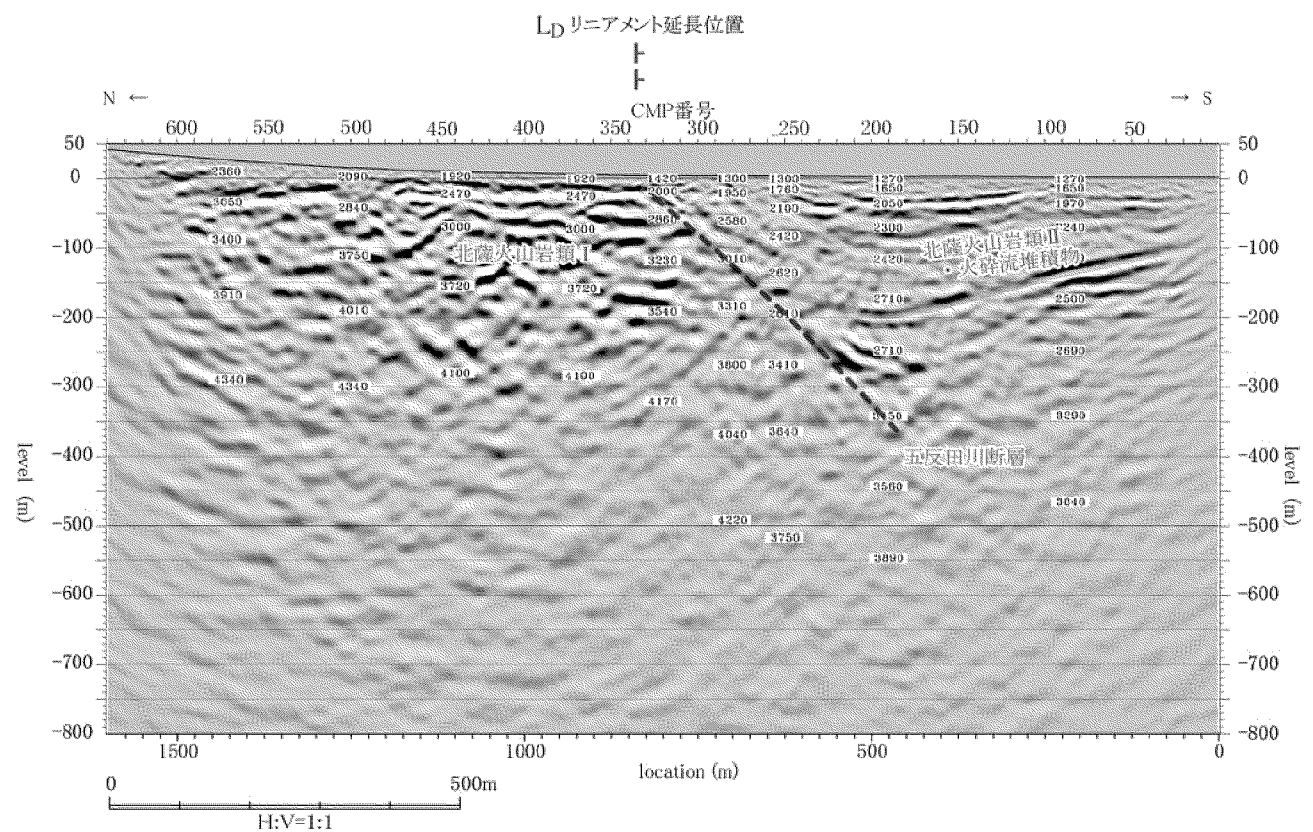
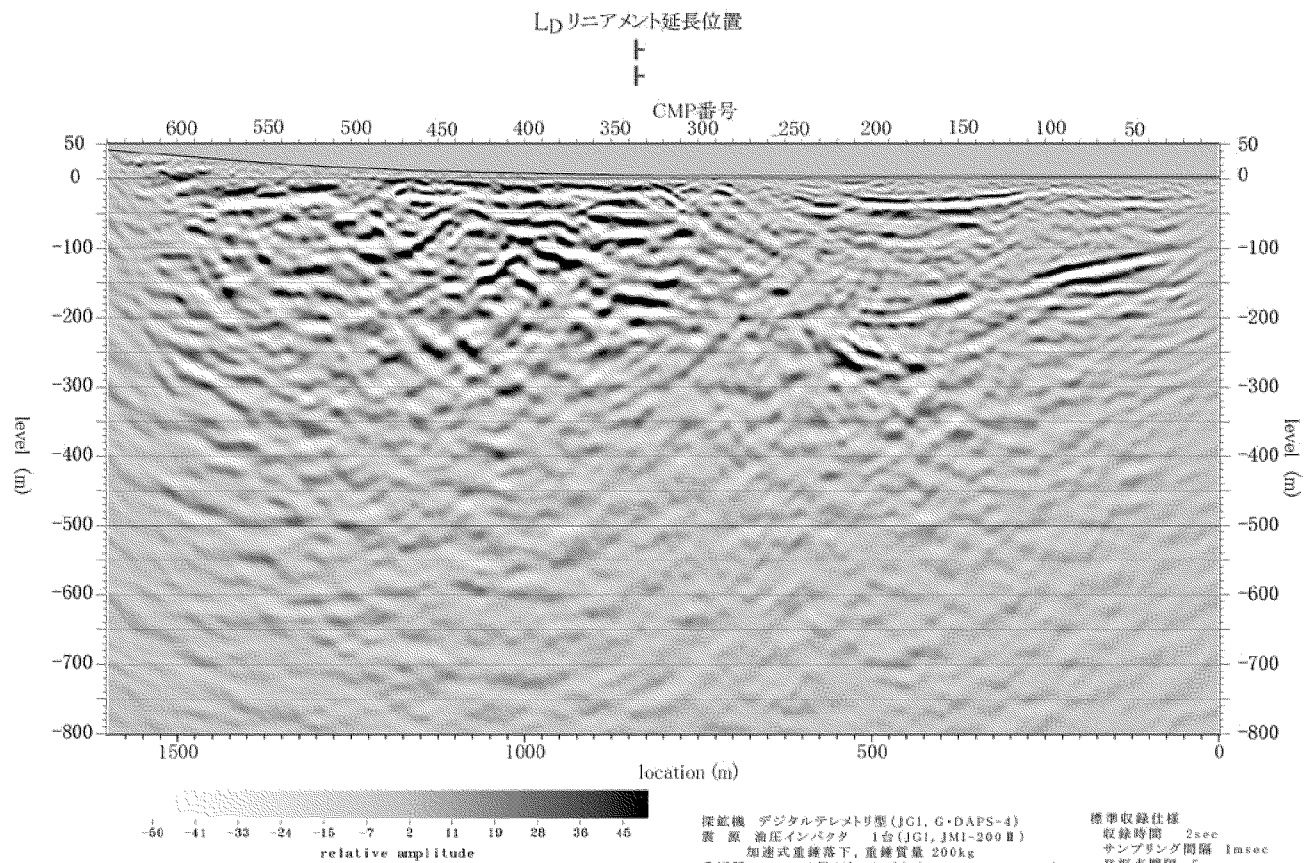


(注) 凡例は、第 1.2.7.3.2.11 図を参照。
(注) 破線で示す () 付きの L_D などは、リニアメントの延長位置を示す。

第 1.2.7.3.2.13 図 市来断層系周辺の地質断面図



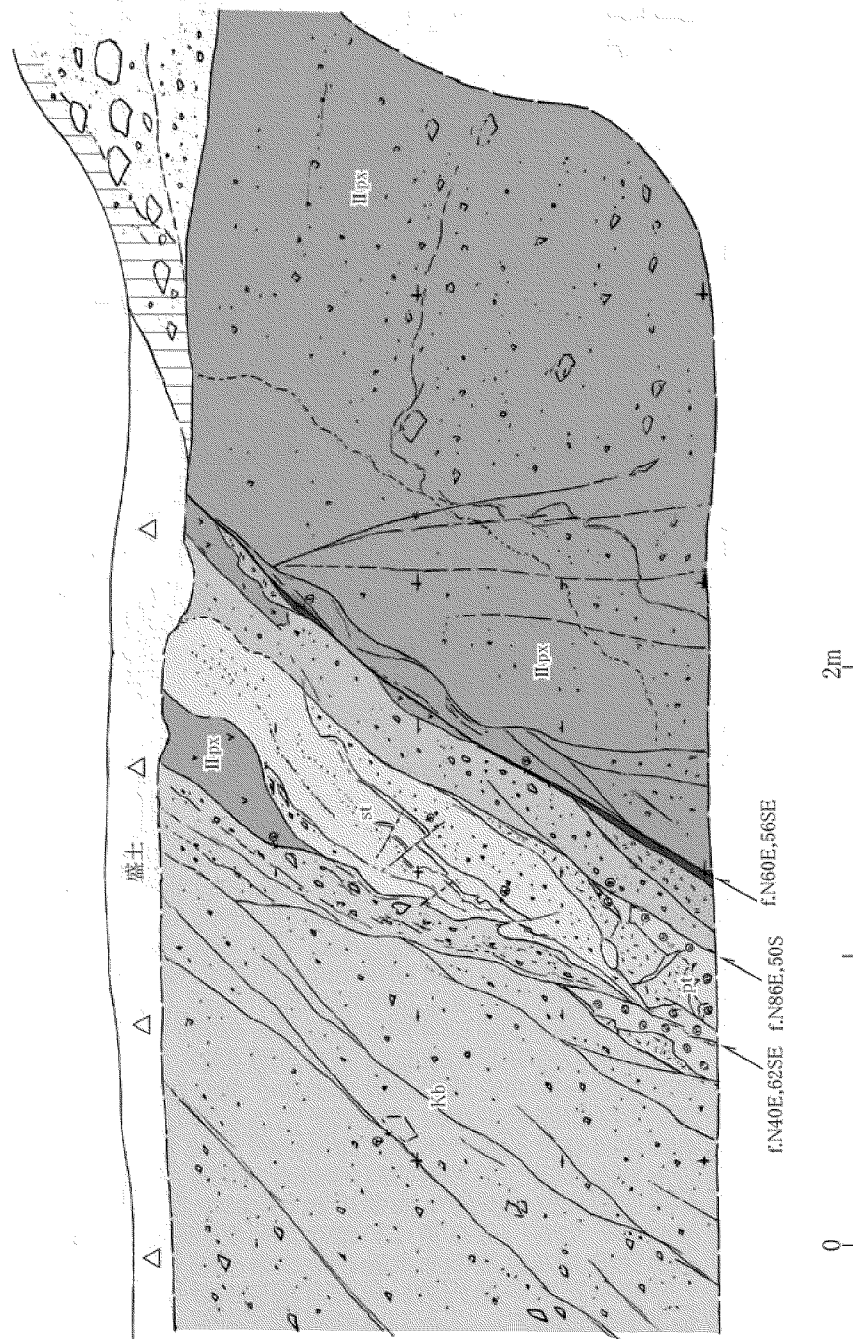
第 1.2.7.3.2.14 図 (1) 反射法地震探査による深度断面とその解釈 (D 測線)



(注) 測線位置は, 第 1.2.7.3.2.10 図を参照。

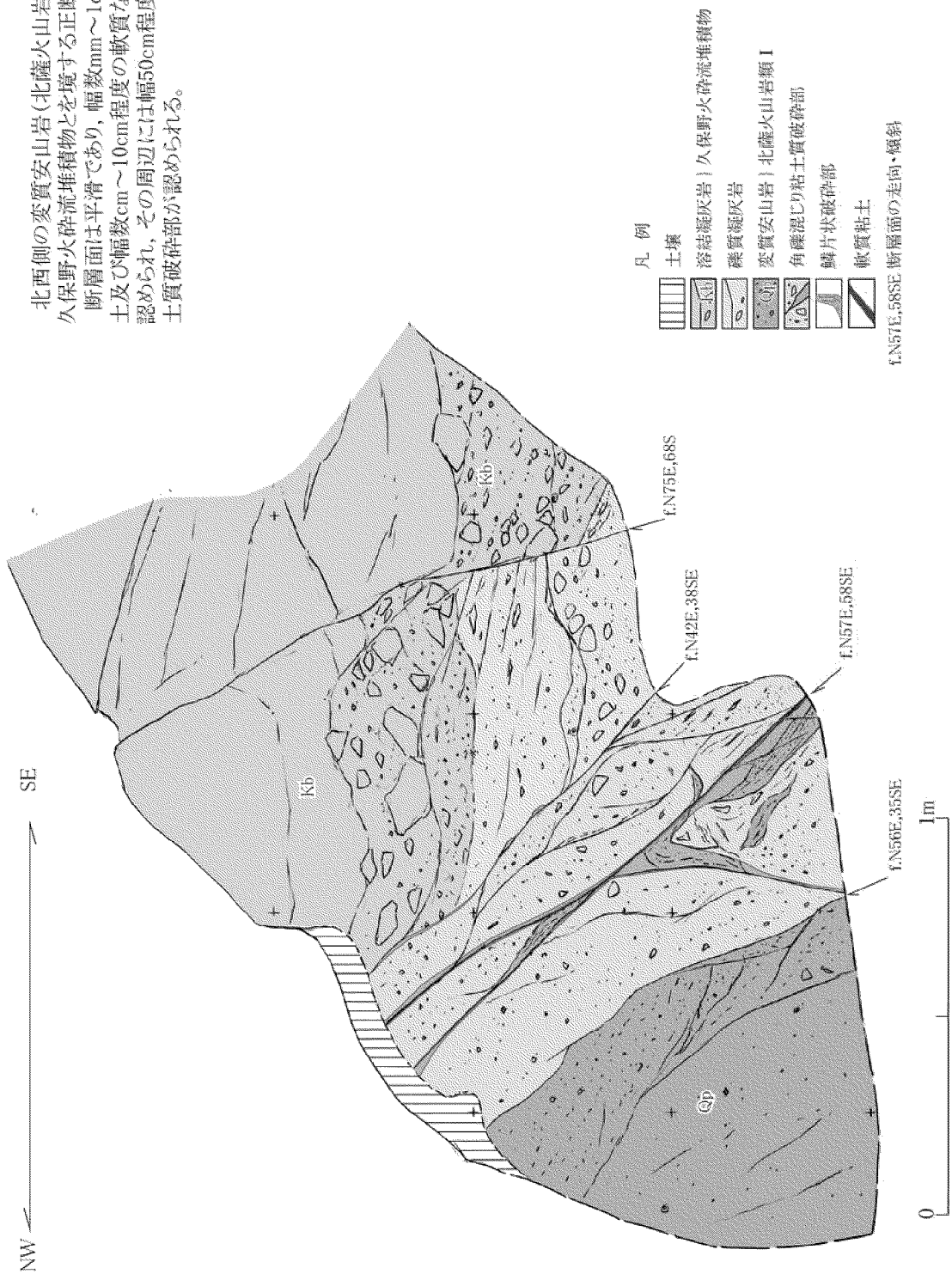
第 1.2.7.3.2.14 図 (2) 反射法地震探査による深度断面とその解釈 (c 測線)

S ← N



南側の久保野火砕流堆積物と北側の輝石安山岩溶岩（北麓火山岩類 II）とを境する正断層。断層面は緩く湾曲するものの、平滑であり、幅数 mm ～ 2cm 程度の軟質粘土が認められる。断層面上盤側には角礫状破砕部及び安山岩溶岩、凝灰岩などの擾乱部が認められる。

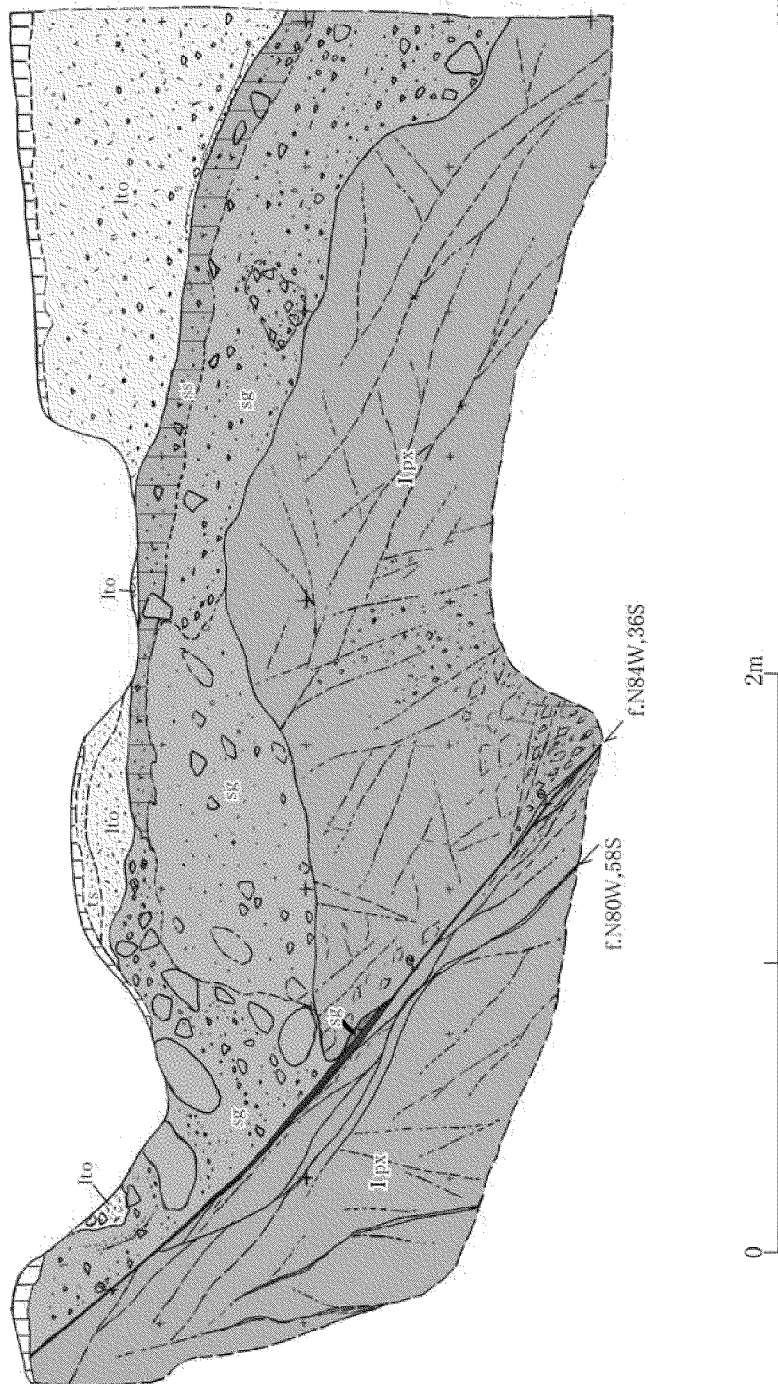
第 1.2.7.3.2.15 図 (1) 露頭スケッチ (Loc.Gt-1, 薩摩川内市野下)



北西側の変質安山岩(北薩火山岩類Ⅰ)と南東側の久保野火砕流堆積物とを境する正断層。
断層面は平滑であり、幅数mm～1cm程度の軟質粘土及び幅数cm～10cm程度の軟質な鱗片状破砕部が認められ、その周辺には幅50cm程度の角礫混じり粘土質破砕部が認められる。

第 1.2.7.3.2.15 図 (2) 露頭スケッチ (Loc.Gt-2, いちき串木野市八牟礼)

N ← → S



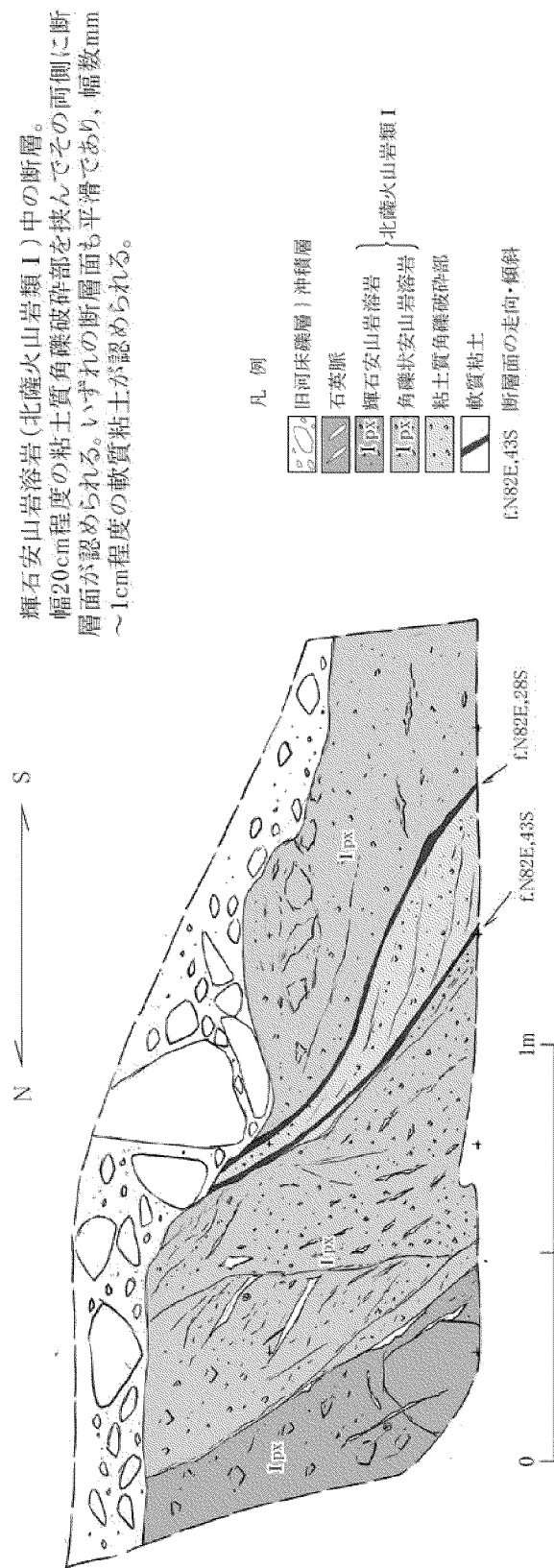
凡例

- 茶褐色土壌
- 凝灰質砂層 | 入戸火砕流二次堆積物
- 軽石流堆積物 | 入戸火砕流堆積物
- シルト質黒色土壌 | 埋没土壌
- シルト質礫層 | 古期崖錐堆積物
- 輝石安山岩溶岩 | 北薩火山岩類 I
- 軟質粘土

f.N84W, 36S 断層面の走向・傾斜

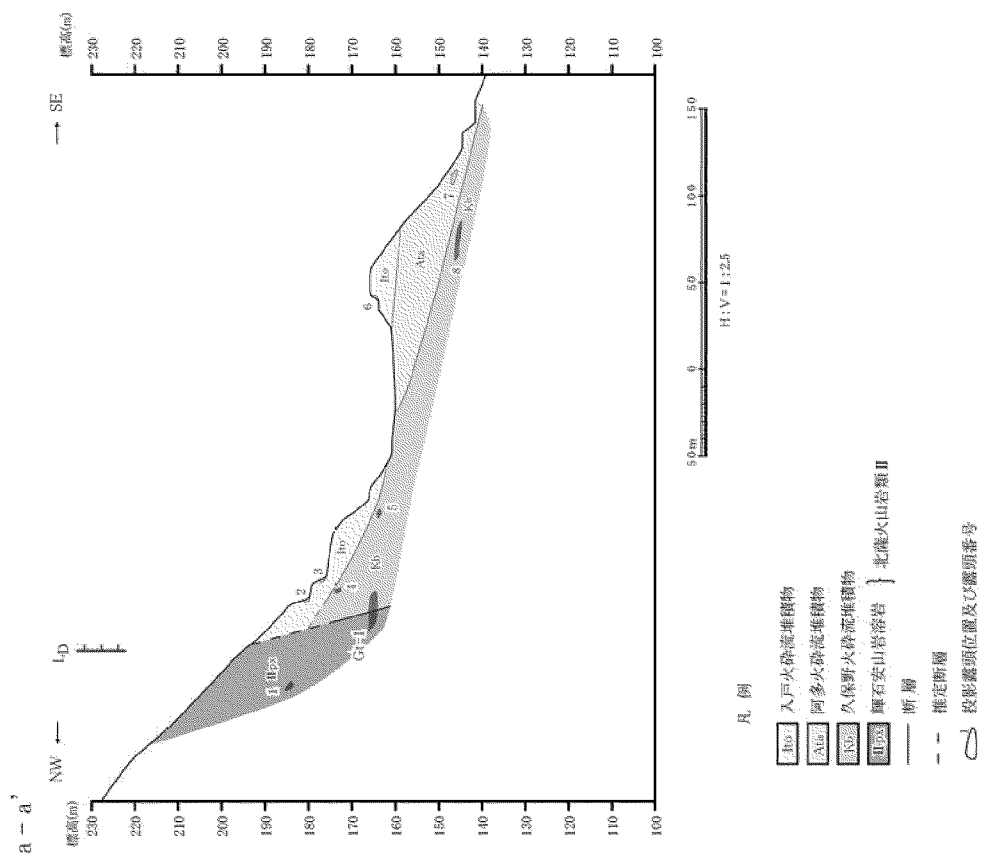
輝石安山岩溶岩 (北薩火山岩類 I) 中の断層。

断層面は平滑であり、顕著な破碎は認められないものの、幅数 mm ~ 1cm 程度の軟質粘土が認められる。同断層は古期崖錐堆積物に鉛直 1m 以上の南落ちの変位を与えている。

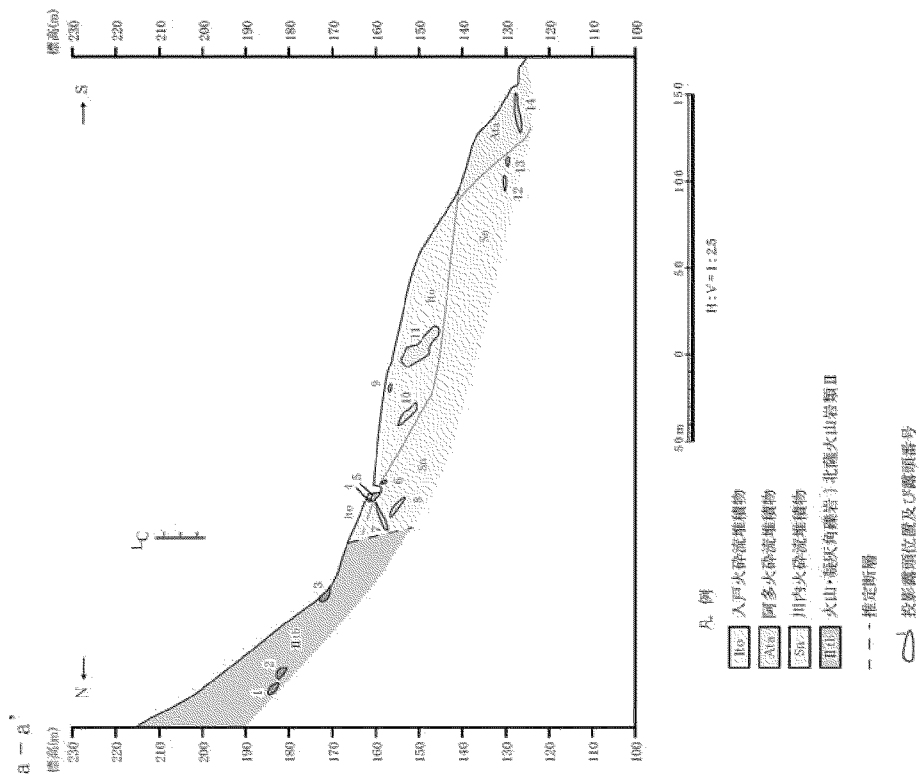
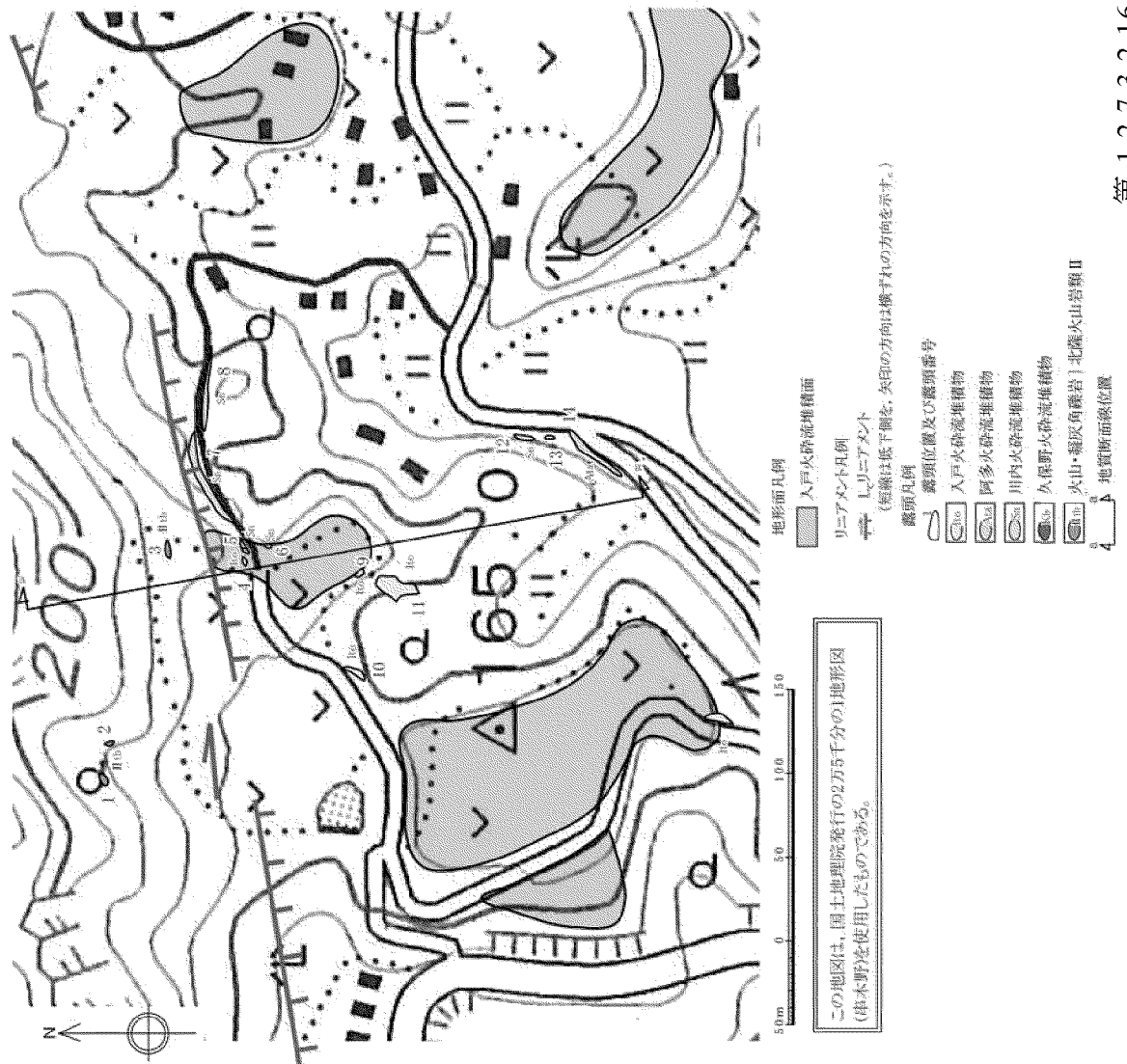


輝石安山岩溶岩(北薩火山岩類 I)中の断層。
幅20cm程度の粘土質角礫破砕部を挟んでその両側に断層面が認められる。いずれの断層面も平滑であり、幅数mm～1cm程度の軟質粘土が認められる。

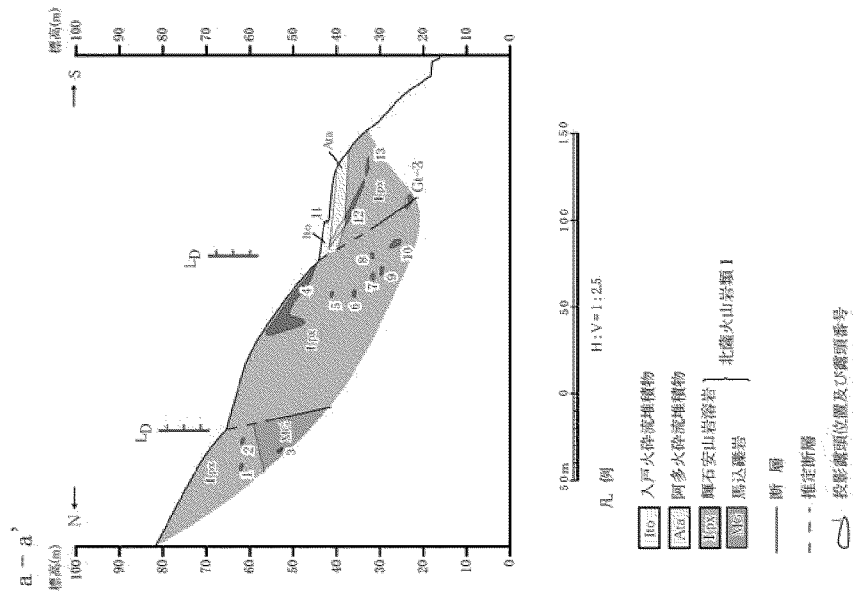
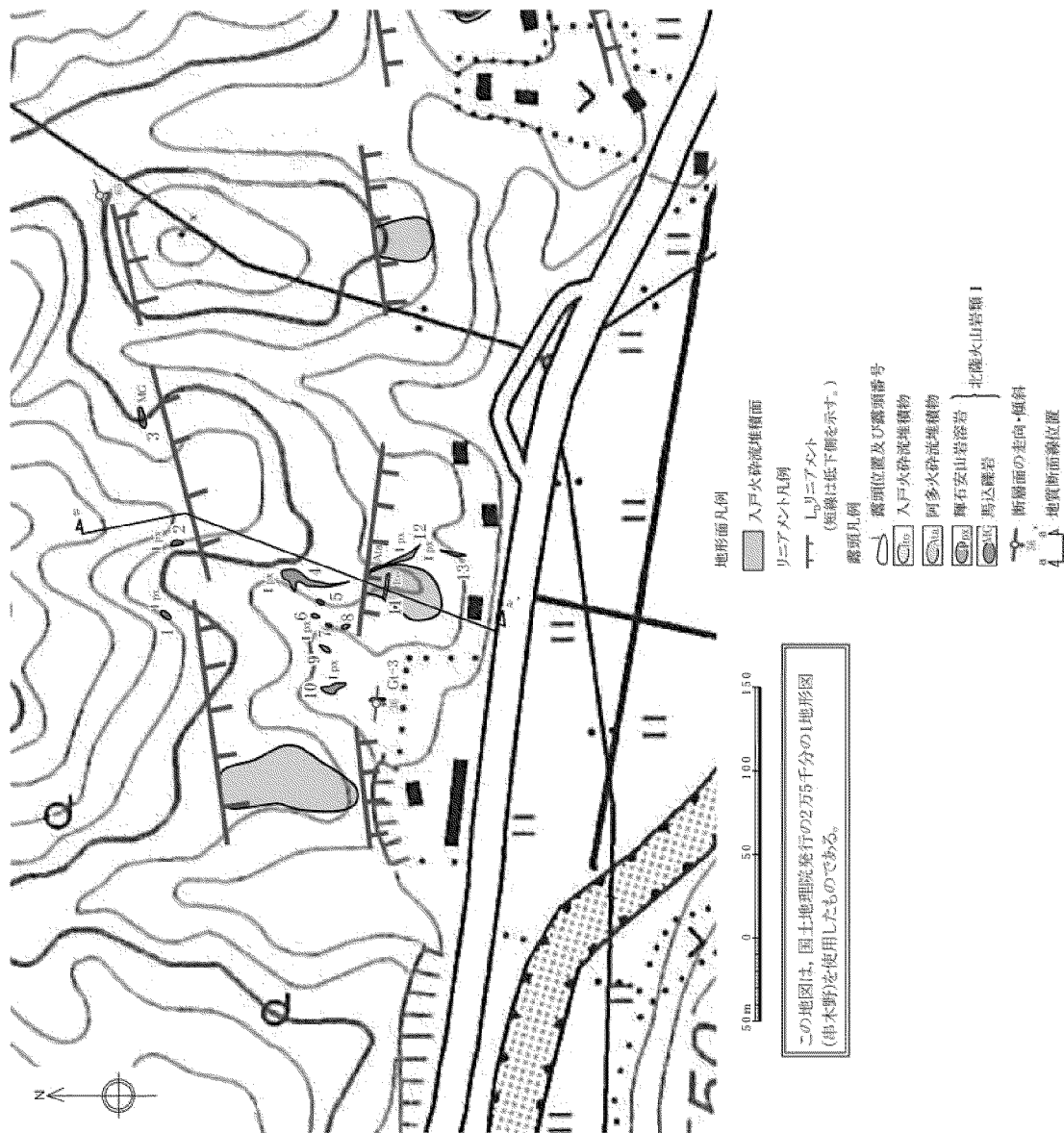
第 1.2.7.3.2.15 図 (4) 露頭スケッチ (Loc.Gt-4, いちき串木野市河内)



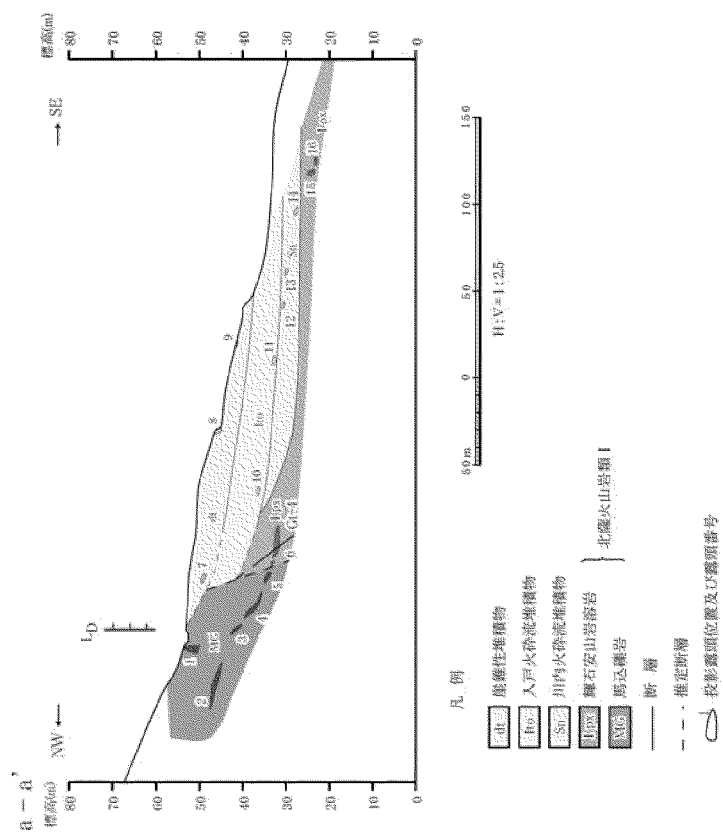
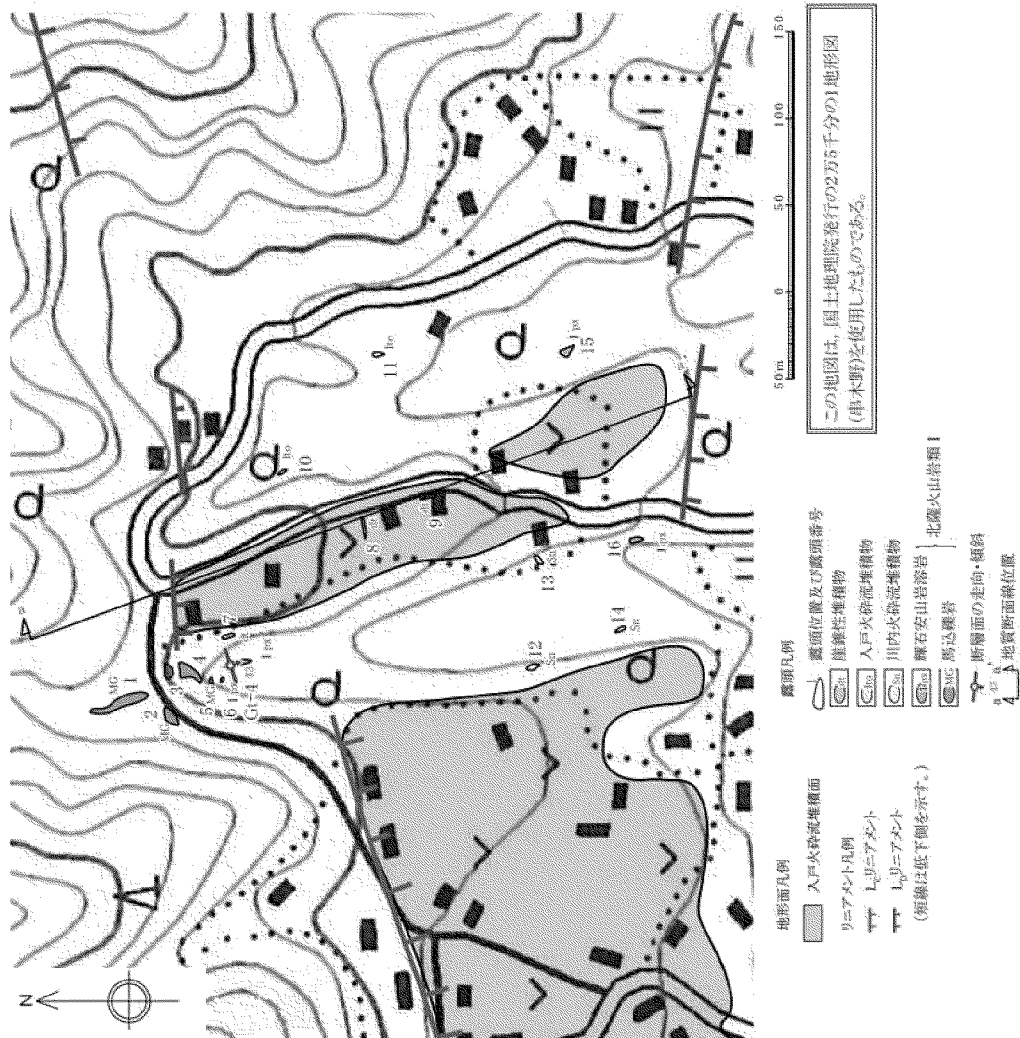
第 1.2.7.3.2.16 図 (1) ルートマップ・地質断面図 (薩摩川内市野下付近)



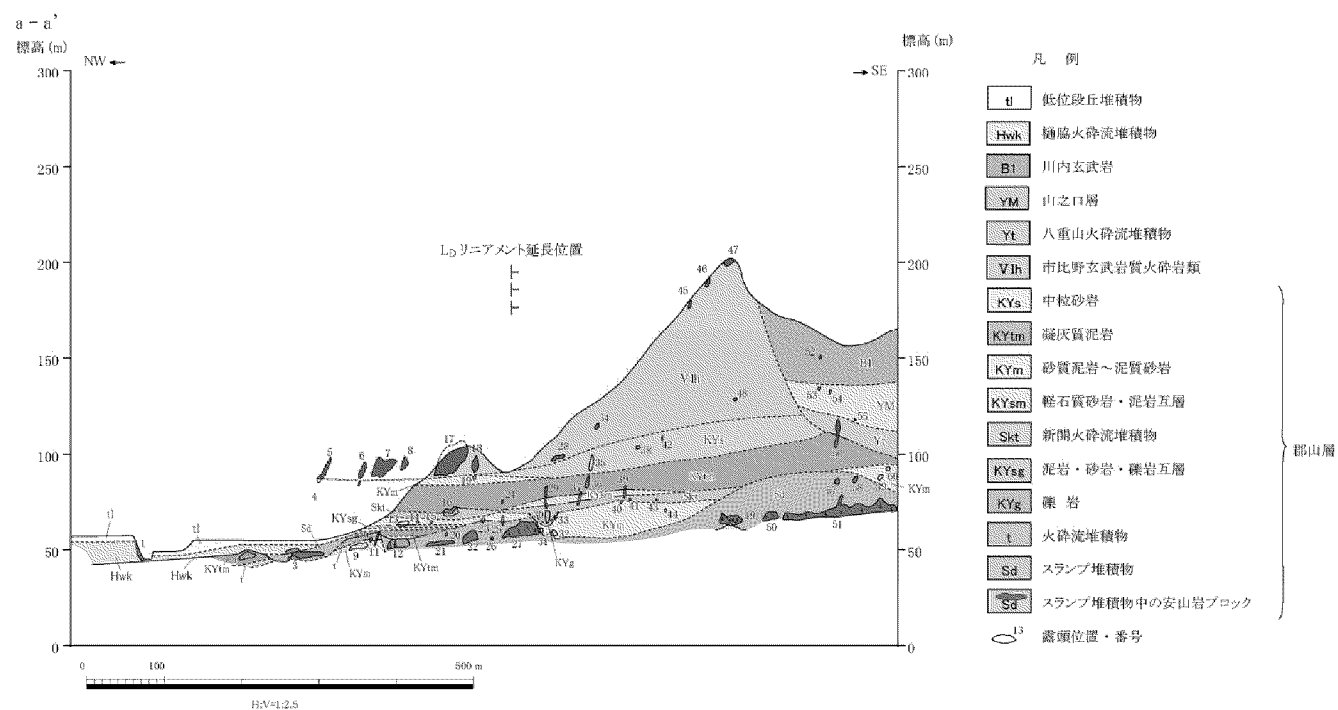
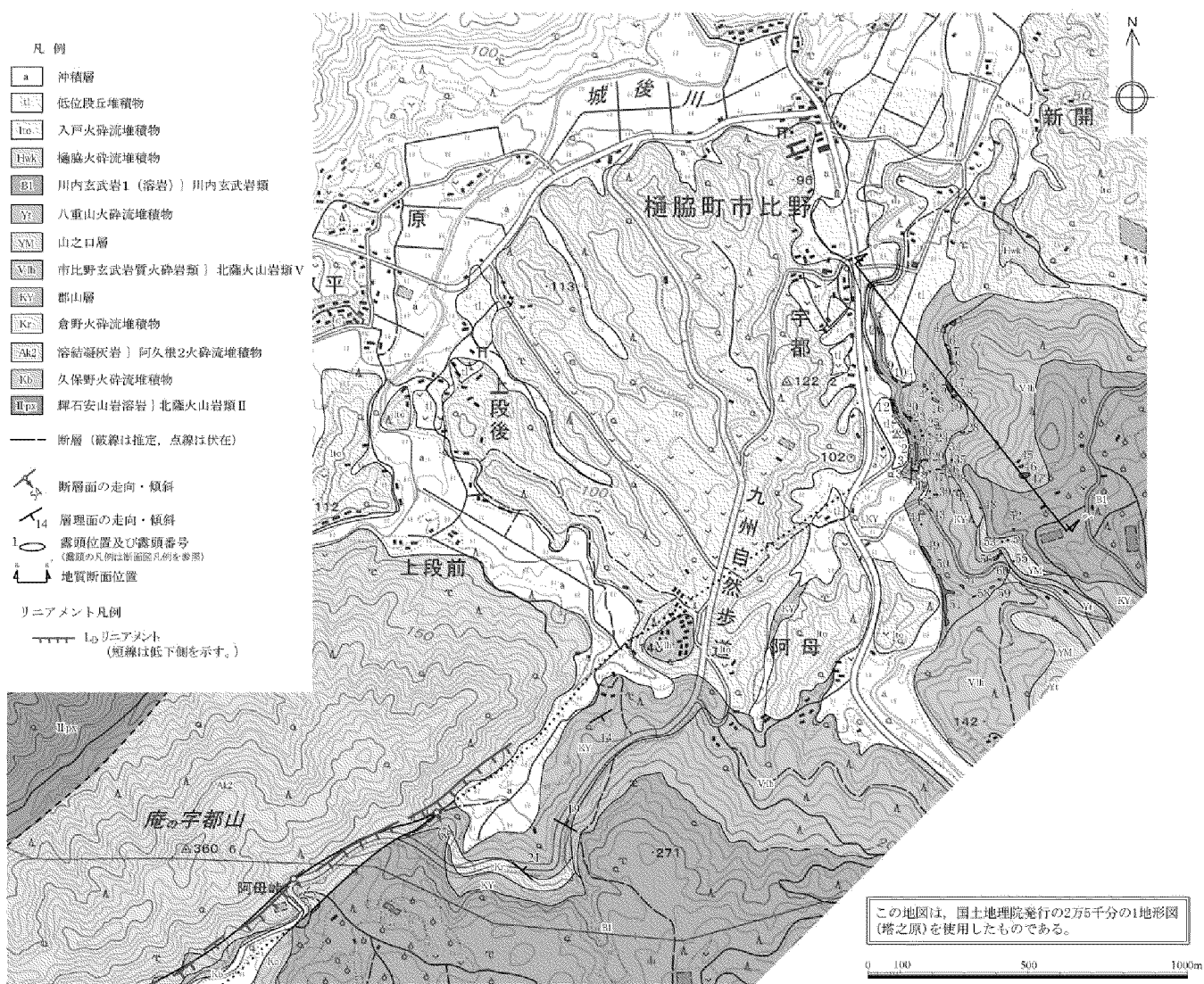
第 1.2.7.3.2.16 図 (2) ルートマップ・地質断面図 (いちき串木野市岩下付近)



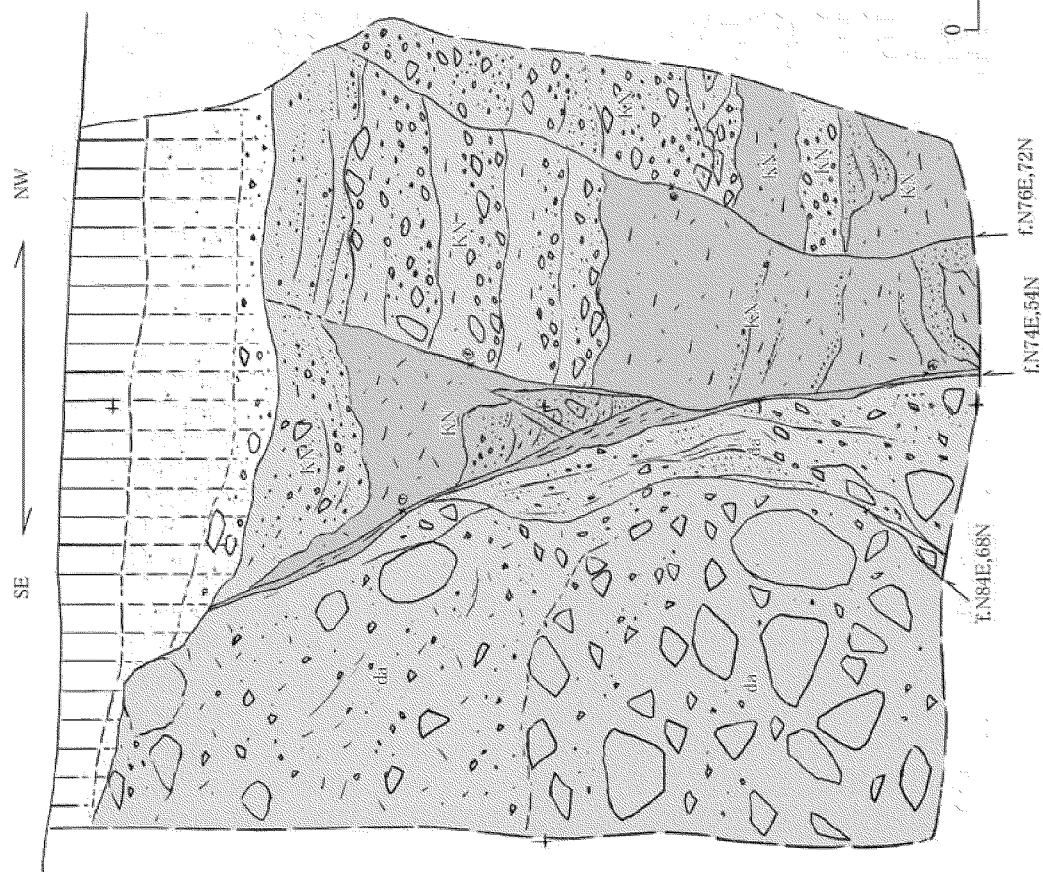
第 1.2.7.3.2.16 図 (3) ルートマップ・地質断面図 (いちき串木野市馬込付近)



第 1.2.7.3.2.16 図 (4) ルートマップ・地質断面図 (いちき串木野市河内付近)



第 1.2.7.3.2.17 図 ルートマップ・地質断面図（薩摩川内市阿母付近）

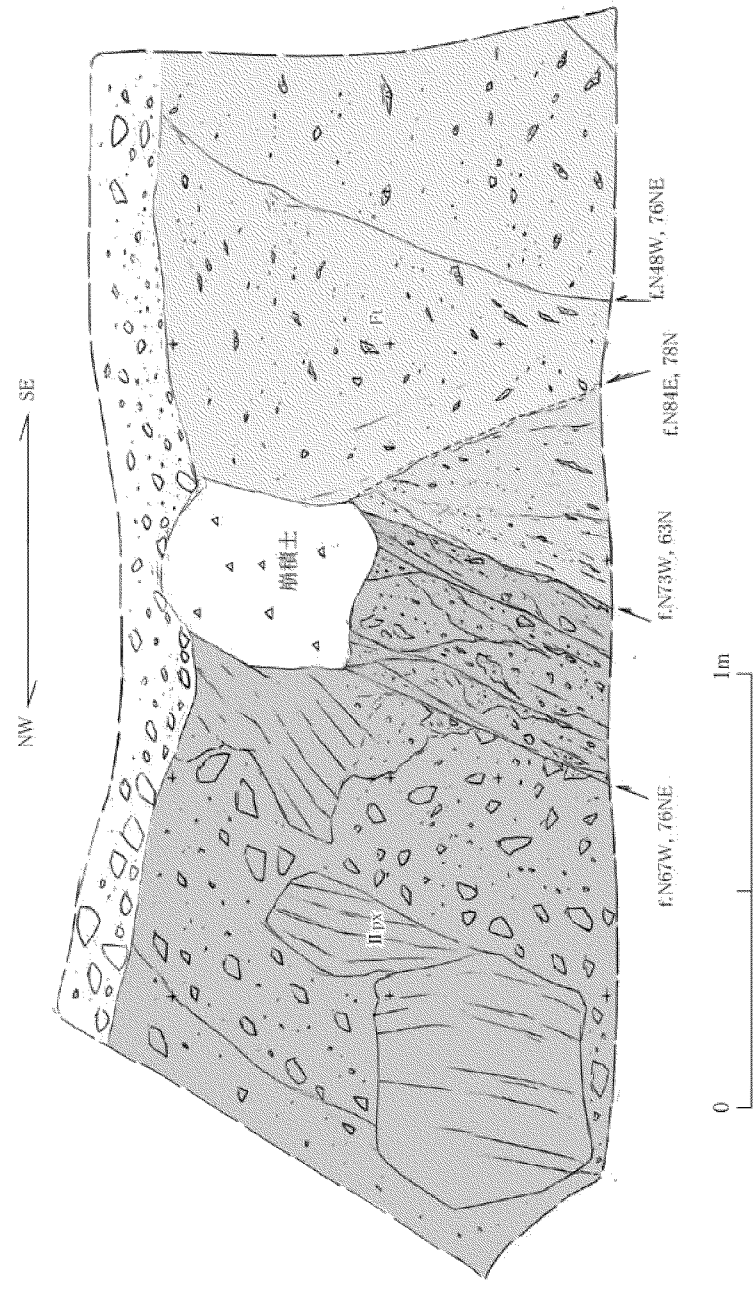


南東側の岩屑なだれ堆積物と北西側の観音ヶ池層とを境する正断層。
断層面は湾曲・凹凸し、連続する平滑な断層面は認められない。
幅数 cm ～ 10cm 程度の砂・シルト擾乱部が認められるものの、固結している。

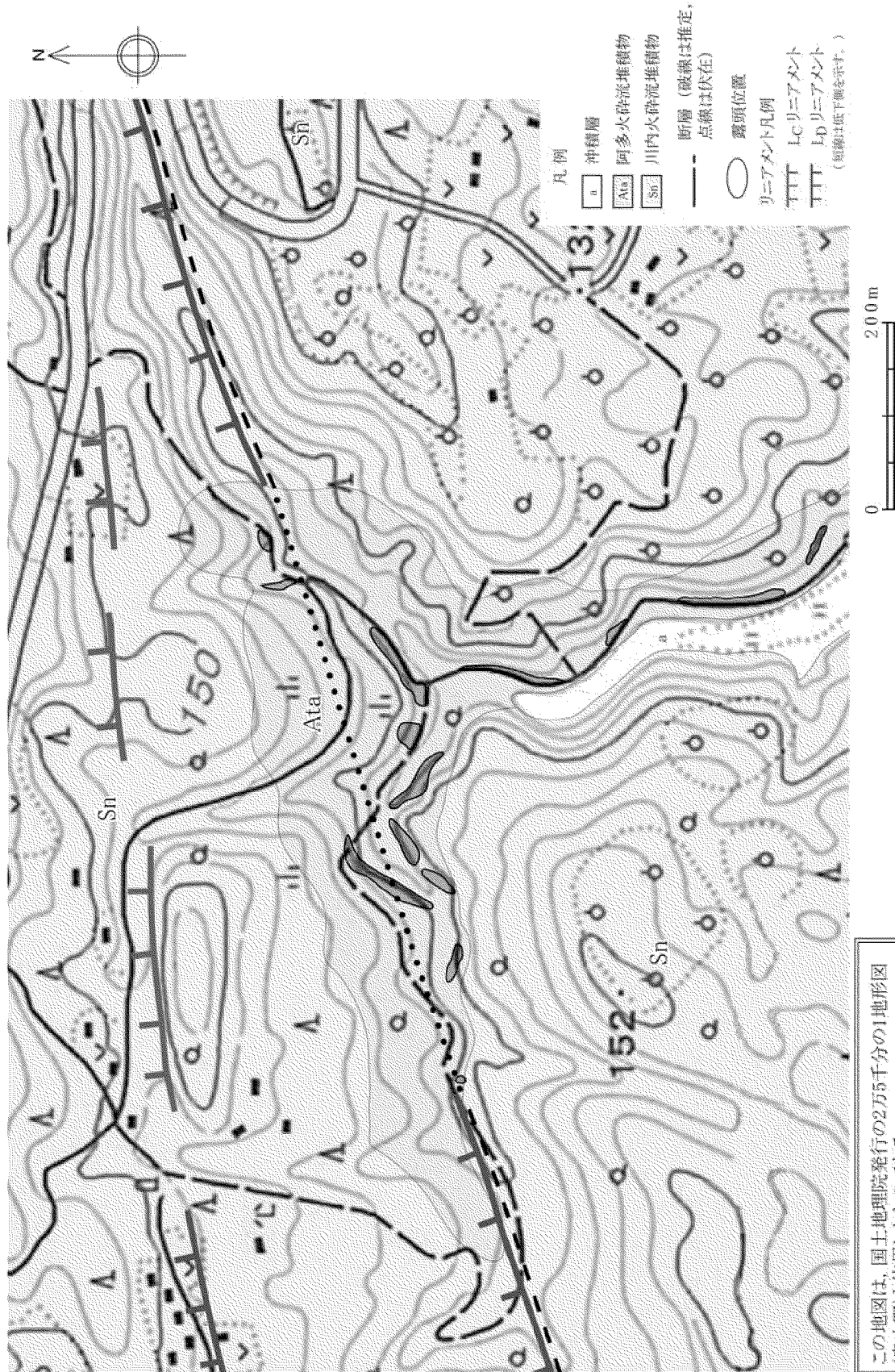
第 1.2.7.3.2.18 図 (I) 露頭スケッチ (Loc.Ik-1, いちき串木野市観音ヶ池西方)

北西側の輝石安山岩自破砕溶岩（北麓火山岩類Ⅱ）と南東側の二俣川火砕流堆積物とを境する正断層。

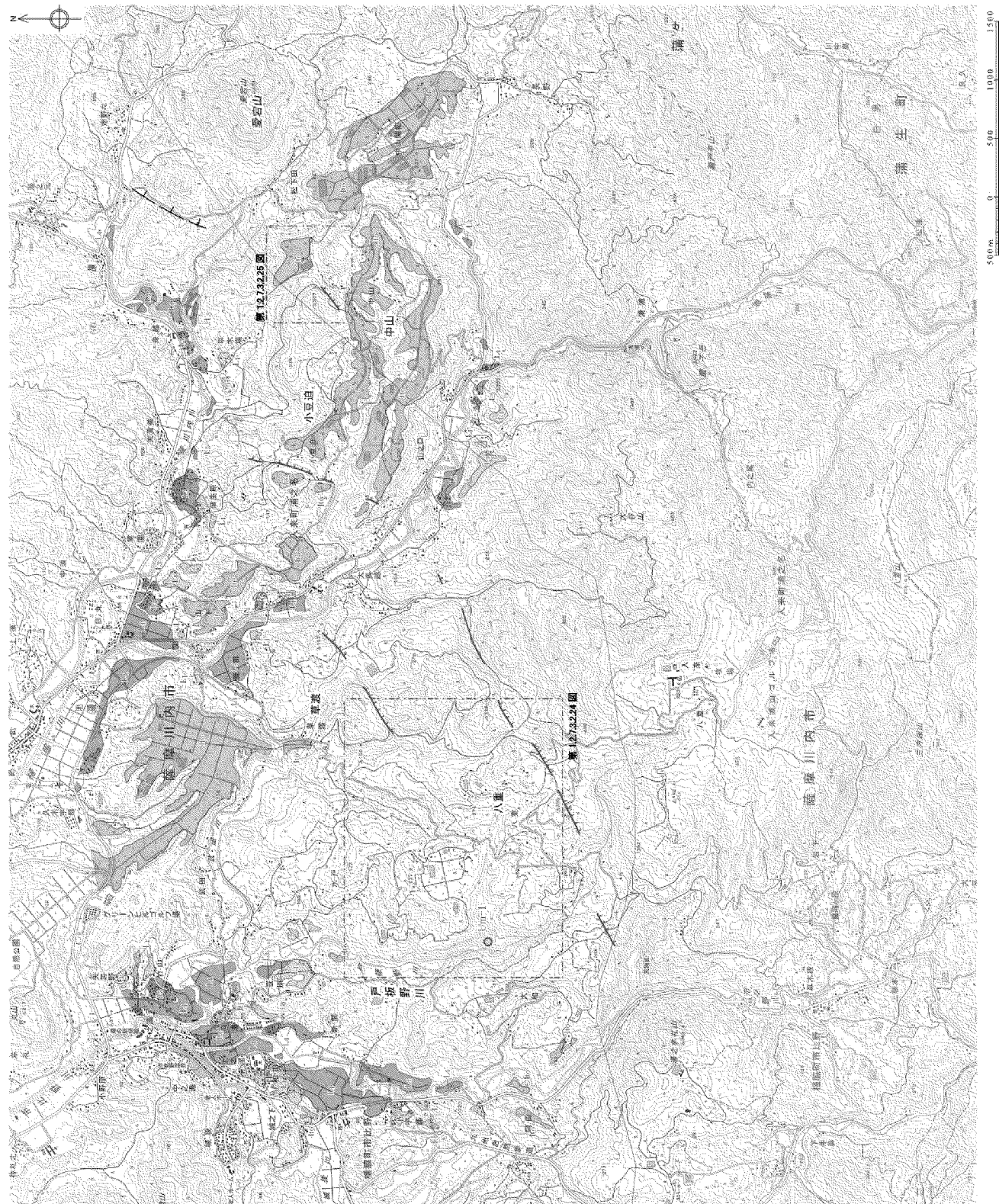
断層面は一部で平滑であるが、細かく凹凸するところも多く、いずれも癒着しており、破砕部も固結している。



第 1.2.7.3.2.18 図 (2) 露頭スケッチ (Loc. Ik-2, いちき串木野市松比良南西)



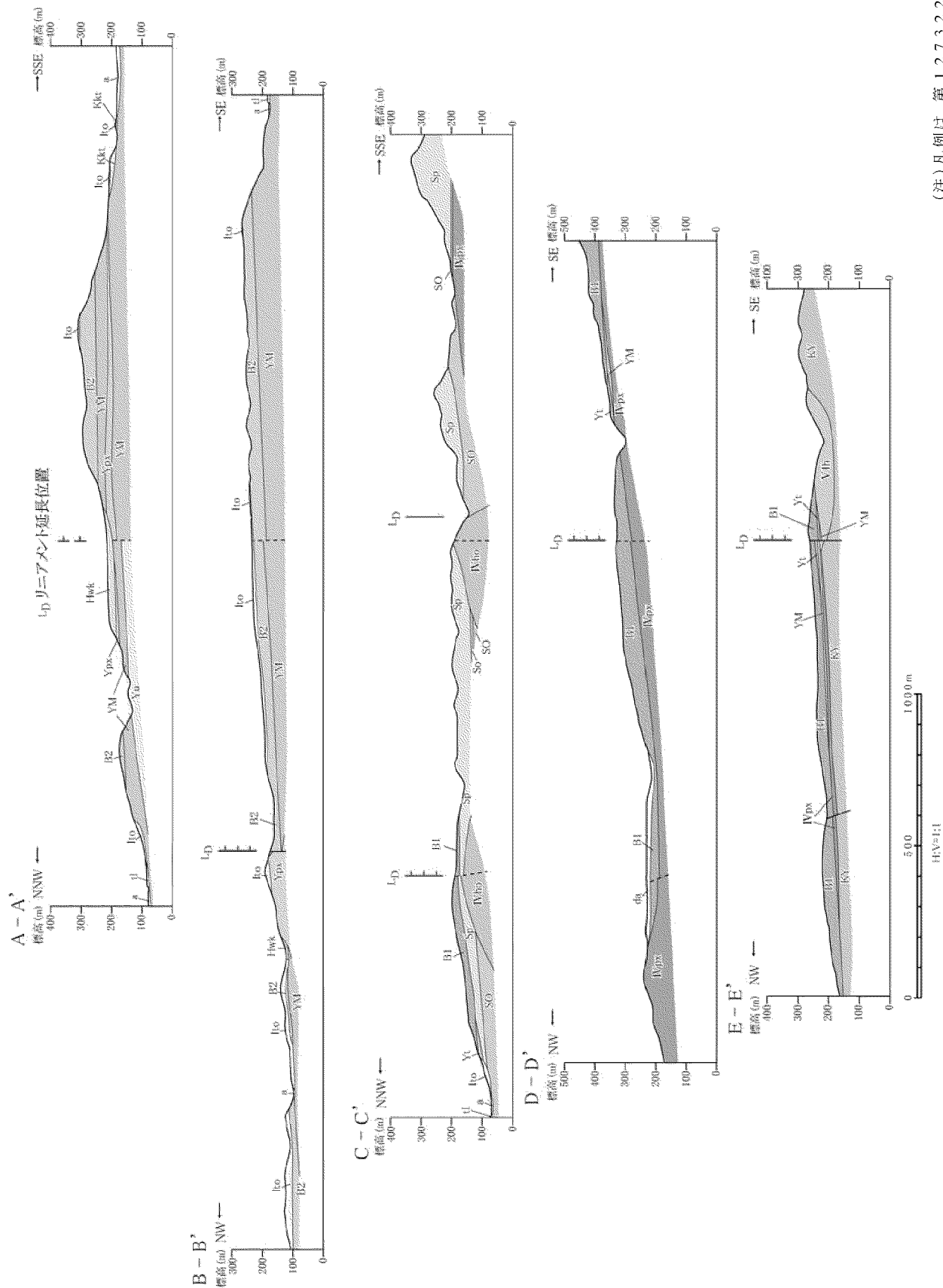
第 1.2.7.3.2.19 図 ルートマップ (日置市皆田西北方付近)



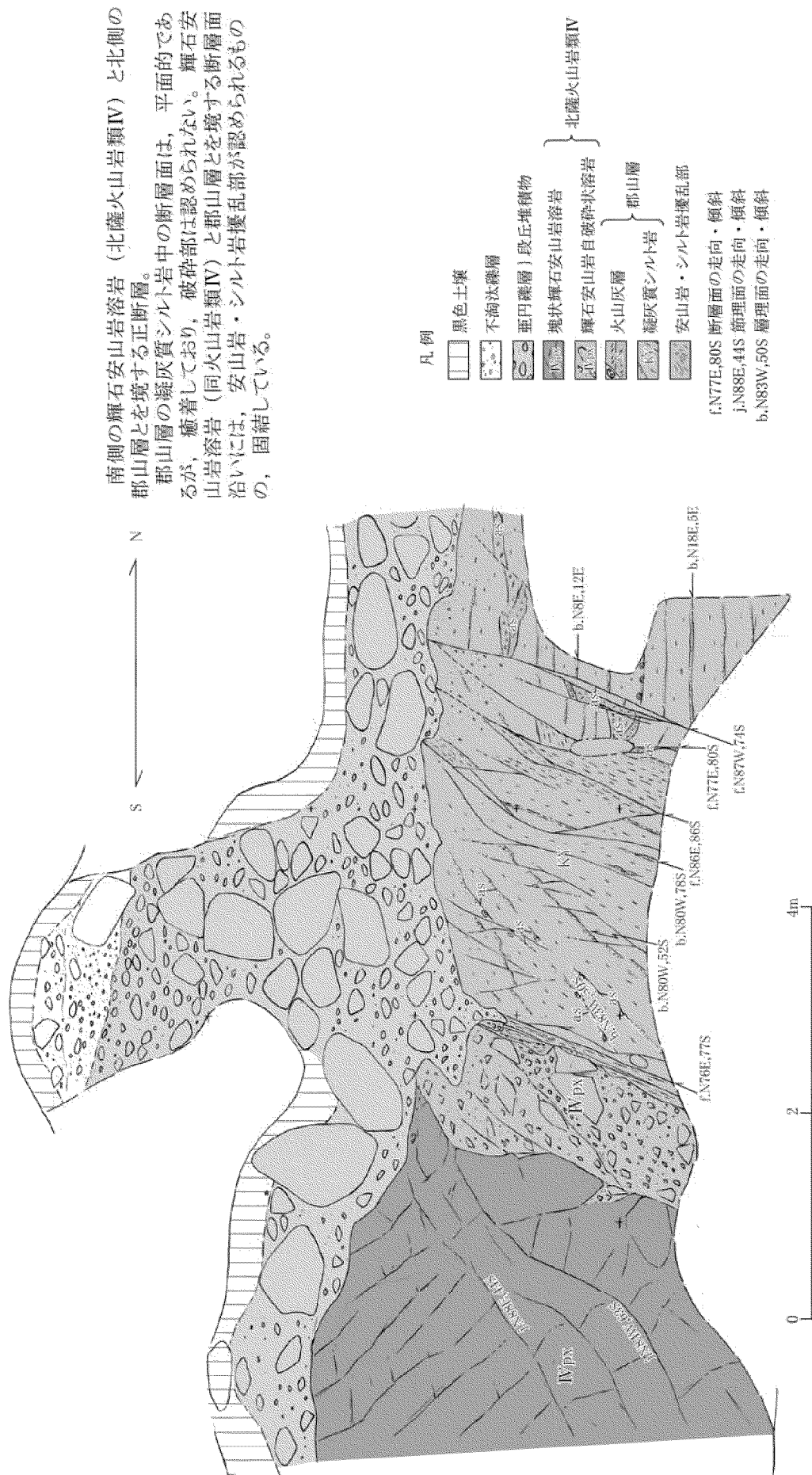
第 1.2.7.3.2.20 図 浦之名断層系周辺の空中写真判読図



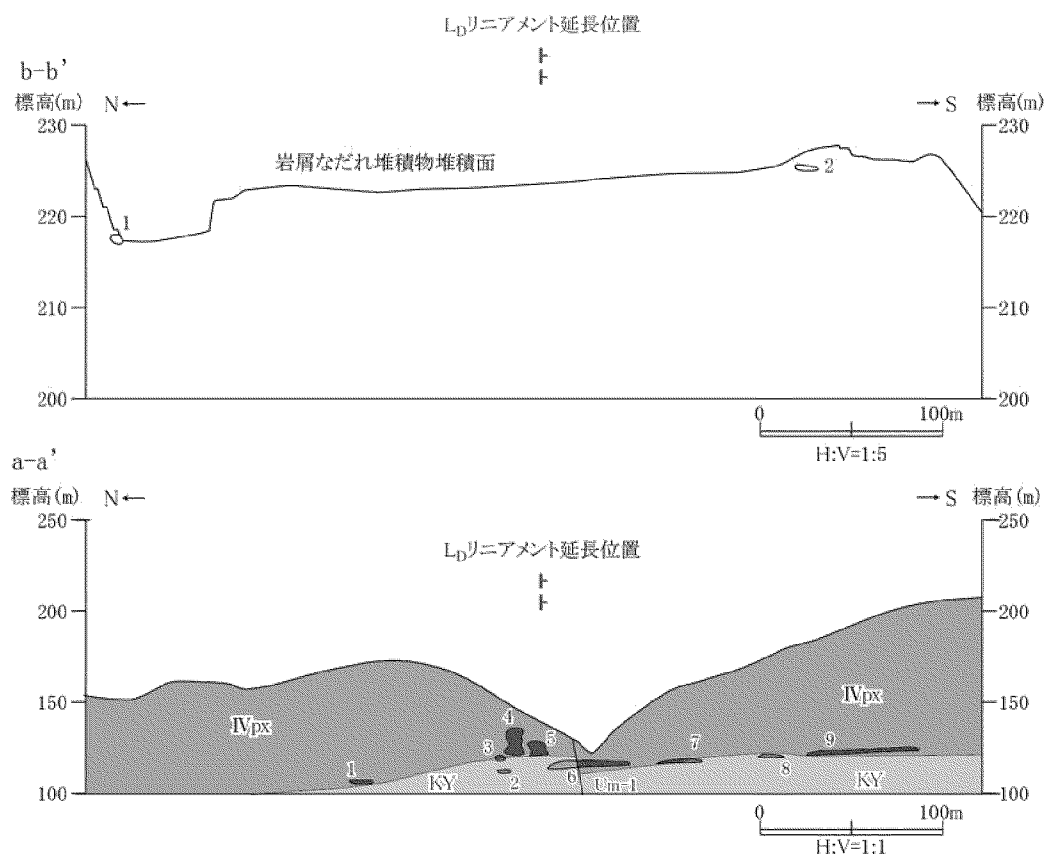
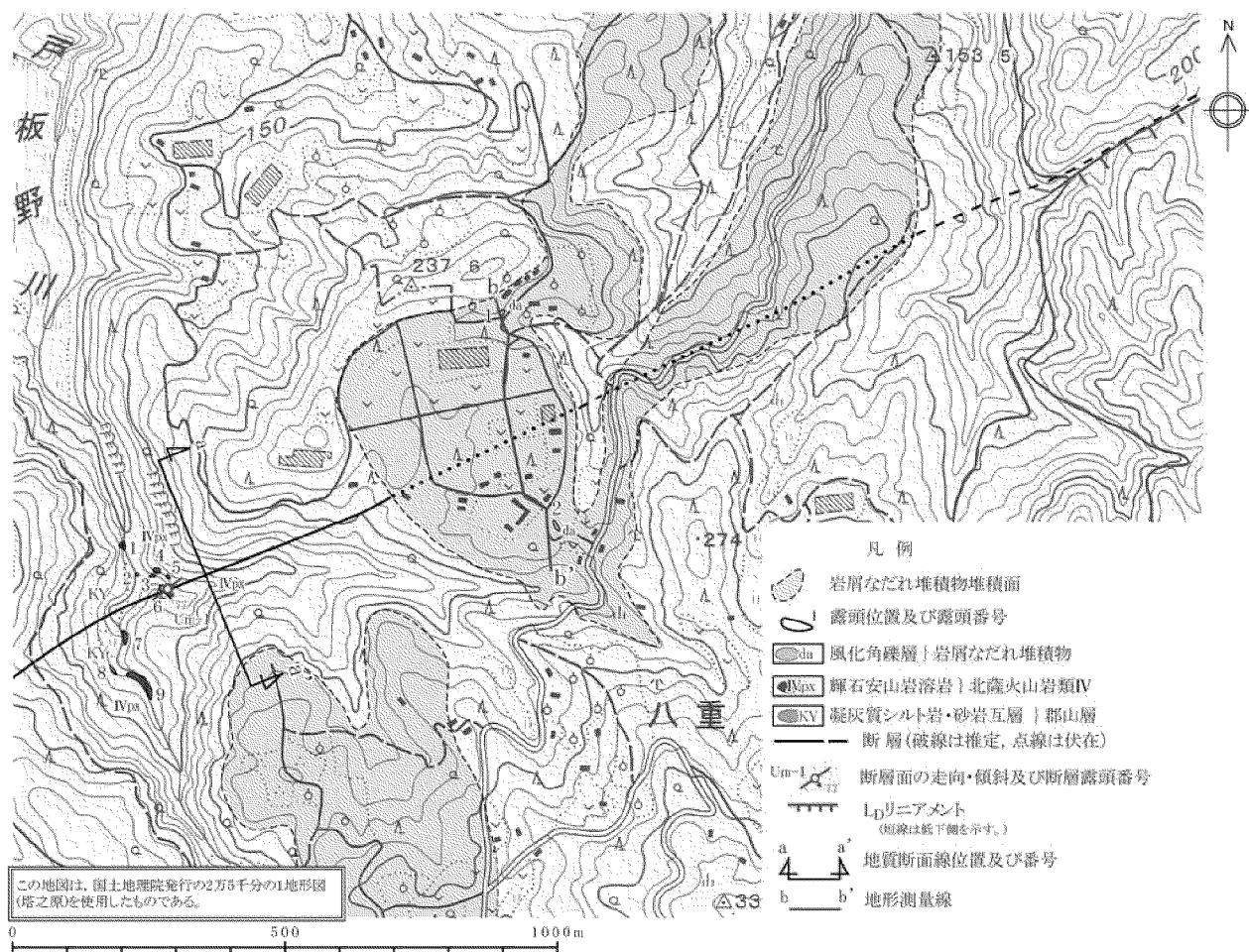
第1.2.7.3.2.21 図 浦之名断層系周辺の地質図



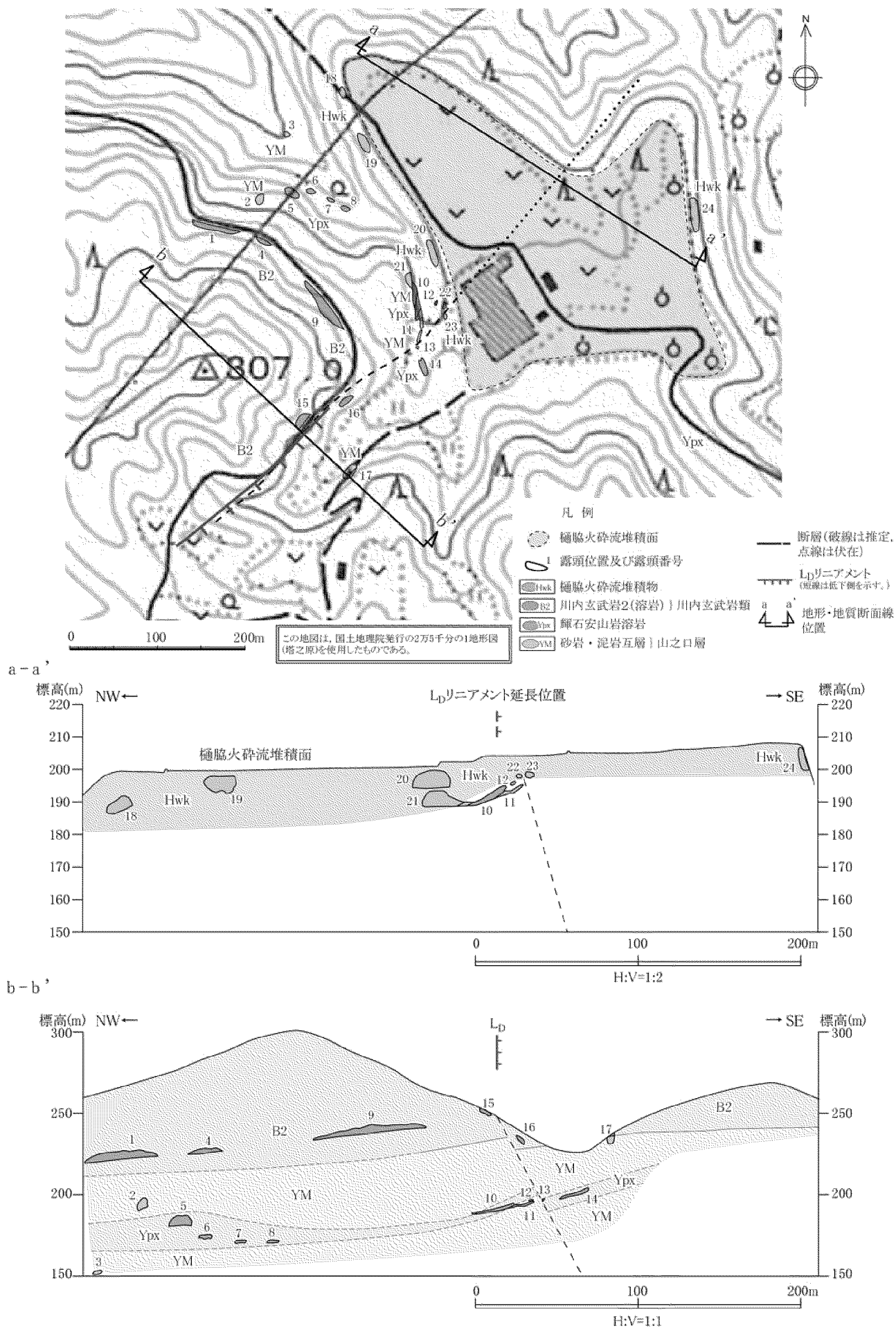
第 1.2.7.3.2.22 図 浦之名断層系周辺の地質断面図
(注) 凡例は、第 1.2.7.3.2.21 図を参照。



第 1.2.7.3.2.23 図 露頭スケッチ (Loc.Um-1, 薩摩川内市戸板野川支流左岸)



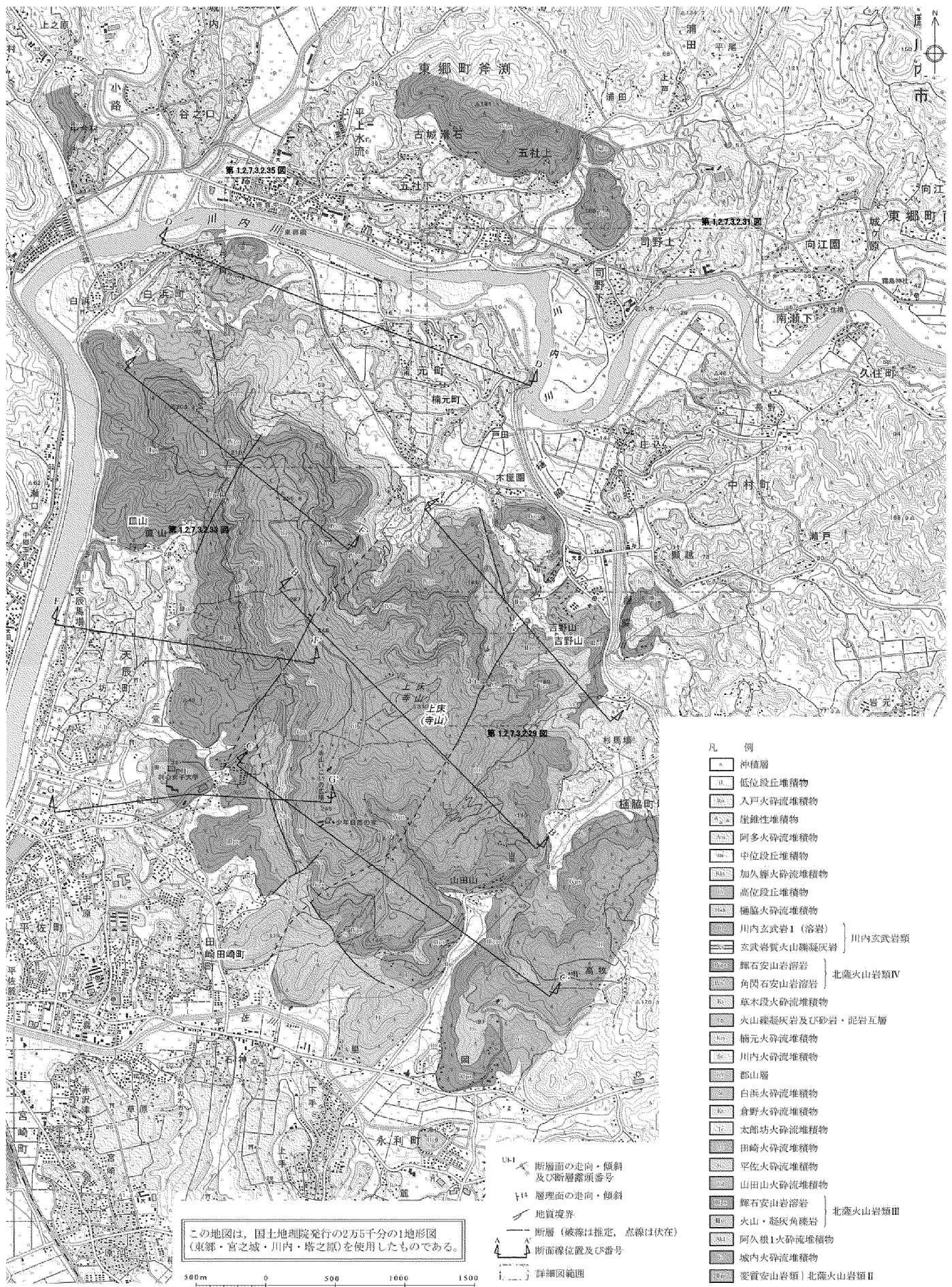
第 1.2.7.3.2.24 図 ルートマップ及び地形・地質断面図(薩摩川内市八重付近)



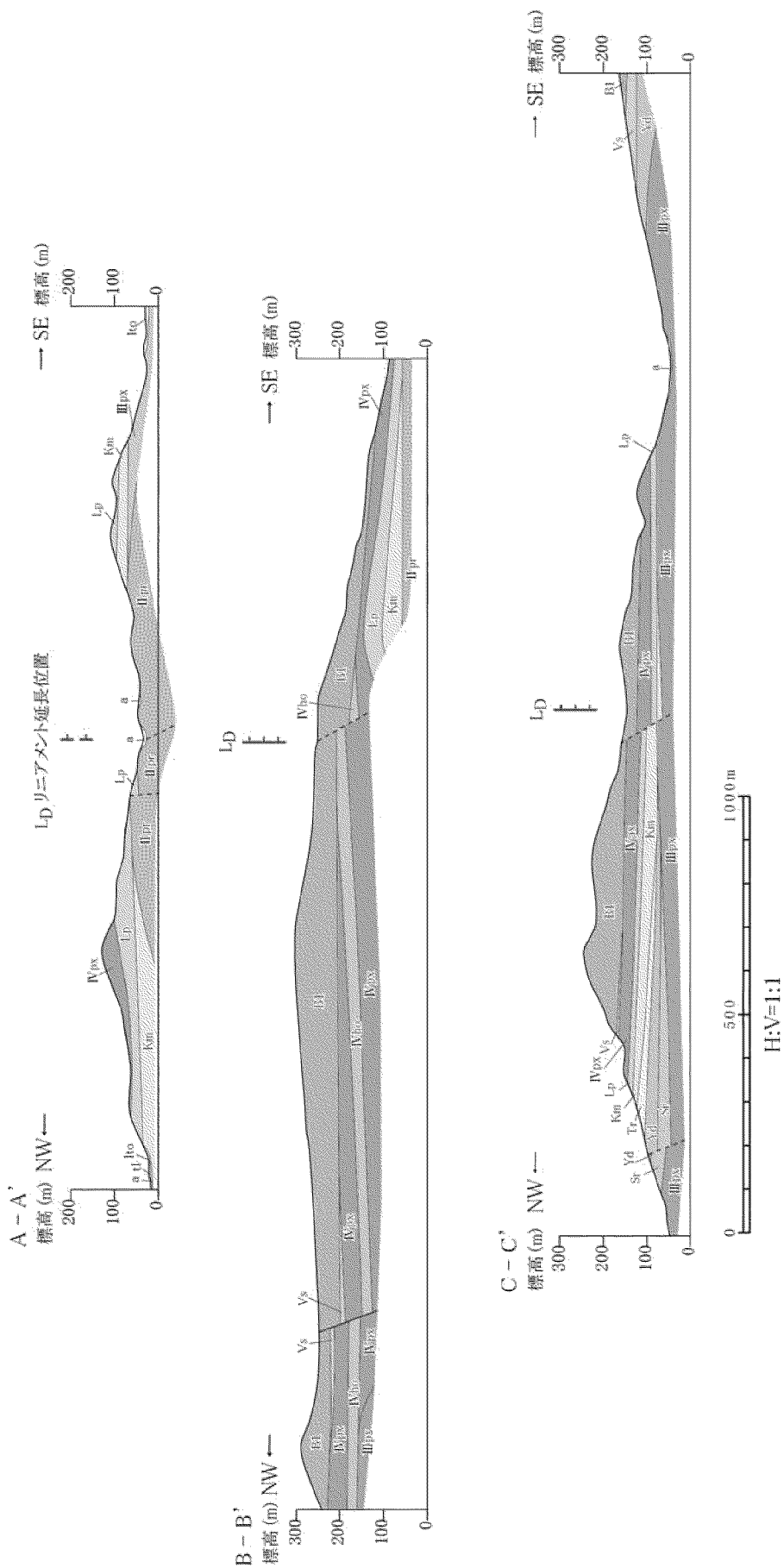
第 1.2.7.3.2.25 図 ルートマップ及び地形・地質断面図(薩摩川内市中山北方付近)



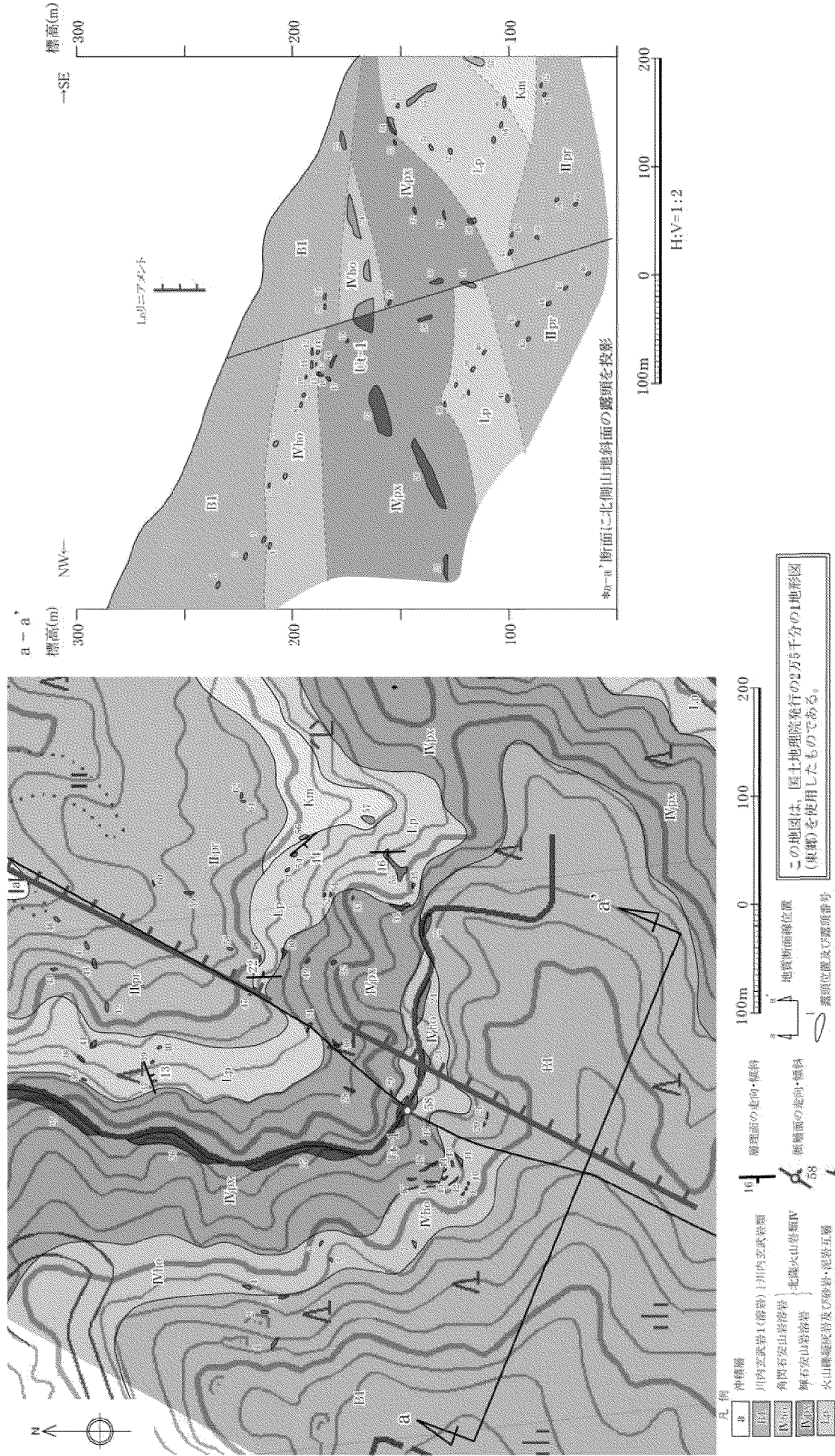
第 1.2.7.3.2.26 図 上床断層及び上床西リニアメント周辺の空中写真判読図



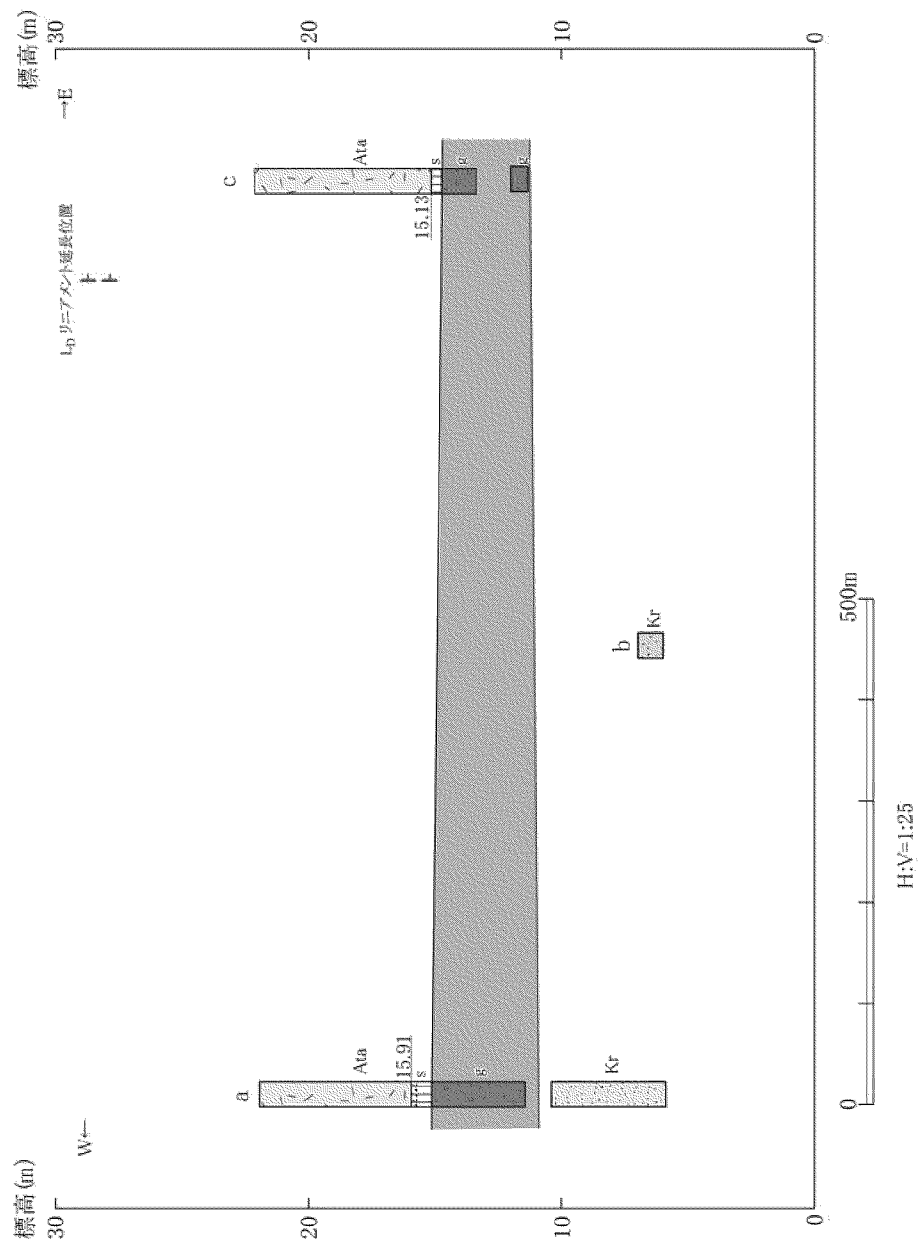
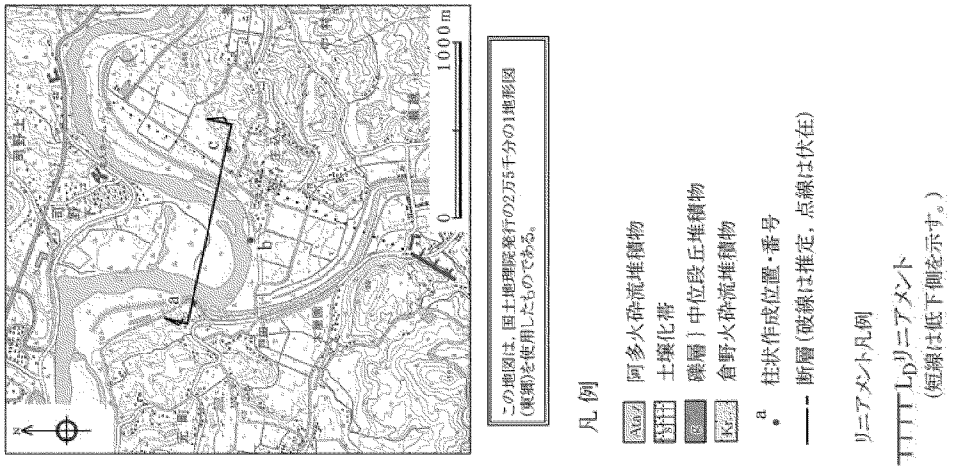
第 1.2.7.3.2.27 図 上床断層及び上床西リニアメント周辺の地質図



(注) 凡例は、第 1.2.7.3.2.27 図を参照。
第 1.2.7.3.2.28 図 上床断層周辺の地質断面図



第 1.2.7.3.2.29 図 ルートマップ・地質断面図(薩摩川内市吉野山南方付近)



第 1.2.7.3.2.31 図 薩摩川内市戸田一庄込間の柱状対比